新京日日新聞
夕刊　十二月二十一日
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社

第二發生地に於る滅菌作業を完了
第三病源家屋も燒却

【廿一日午前十時新京防疫隊本部發表】（一）廿日午後入船町において發生家屋を中心とする四棟を燒却す、これにより第二の發生地帶における滅菌作業を完了す（二）梅ケ枝町の第三發生地帶には材木の集積多くこの材木を燒失するは時節柄勿體なくもあり、かといつてこれを殘せばその材木の下に鼠が逃げ込むので、先づ材木を他に搬出しその後家屋の燒却に着手することとなつた

【廿一日午前十時新京防疫隊本部發表】（一）廿日午後四時より本日午前十時に至る間新しき罹患者および罹患者の死亡なし（二）廿日中發見したる有菌鼠次の通り、朝日通派出所扱一四、東二條通派出所扱一四、三角地帶より一四、入船町より一匹

油斷をするな！

國華ホテル容疑者　昨朝眞性と決定

【二十日午後四時新京防疫隊本部發表】
一、十七日日本橋通三角地點隣接の國華ホテルより容疑者として收容せられゐたる本籍東京市豐島區西巣鴨二丁目現住所赤坂區溜池三九發自動車運轉手梶田春夫（三一）は二十日午前十時に至り眞性ペストに決定したり
二、眞性患者髙松政子（三）は九月三十日發病以來二旬に亘り生存を續けゐたるも十月二十日午前四時三十分死亡したり
三、行路病者として收容解剖に附したる死體よりはいづれもペスト菌を發見せず

鼠は派出所へ

【二十日午後四時新京防疫隊本部發表】
一、捕鼠を自家煮沸により殺す場合は煮過ぎざる樣注意を要す、煮過ぎると解剖及び培養が困難である、從つて各家庭にあつては原則として派出所に屆け出で派出所は二十%のクレゾールに漬けて本部に屆けること
二、蚤だけでなく虱や南京虫も危險であるから咬まれぬ樣注意すること
三、汚物の整理排水路の淸掃に一段の努力を拂はれたし
四、遮斷區域の中には近く商賣を廢業するを名目として淸掃を行はぬものがあるがこれは由々しき不德である市民としての公德心に訴へ淸掃、捕鼠に全力を注がれたし

ドブ鼠を防げ
下水道に注意

【二十日午後四時新京防疫隊本部發表】市中施設の下水道竝に同人孔（家庭マンホール）内のドブ鼠の棲息について
一、市内施設下水道竝に同人孔内のドブ鼠の棲息狀況を調査して左の如き結論を得たり
二、三角地帶フランスアパート施設下水道の人孔をクロールピクリン約卅瓦及び發煙筒一本を燻蒸せるにドブ鼠一匹が鼠孔より逃出せり
三、入船町隔離地區附近に於ても施設下水道、人孔内にドブ鼠の活動を認めたり
四、舊家屋地帶施設下水道の入口はその構造及び淸掃不行屆きのためドブ鼠の棲息の中心たり得
五、本ペスト流行に際して有菌鼠の大部分がドブ鼠なるに鑑みドブ鼠驅除は防疫上緊急の要事なり
六、從つて一般市民は家鼠捕鼠を以て滿足することなくドブ鼠通路の隔絶に萬全を期し、たとへば臺所、入浴場等汚水流口に金網を設けて完全に下水道との交通を遮斷し或は人孔又は下水道の鼠孔を閉塞するを要す
七、ドブ鼠驅除の目的をもつてこの際ペスト汚染地帶の私設下水及人孔の大淸掃を敢行するの要あり
八、前項大淸掃後ドブ鼠の化學的撲滅法を講ずるを要しこれがためには多量のクロールピクリンの燻蒸を適當とす

鼠害の實例十三

【廿日午後四時新京防疫隊本部發表】鼠は人類の敵である頑の神の迷信を打破せよ見るところ可愛いだけで百害あつて一利なし、常に人間の行き得ない所に行きほしいままに夜行する、これが鼠の戰術である、この鼠が鼠算で增えるのであるからやりきれない、カリフオルニヤにおいては現在大統領自ら計畫するところの滅鼠十ケ年計畫により鼠退治を實施してゐる程である、現在までの調査統計によれば大略人間一人につき鼠一匹の割合で新京には約五十萬の鼠が巣喰つてゐることになる
△鼠害の實例
一、人間にペストをうつす
一、赤坊を嚙つて殺す
一、チブス、パラチブスをうつす（下水や糞溜を歩いた體で臺所をうろつく）
一、鼠に發生する「鼠チブス」から人間の食中毒を起す
一、ワイルス氏病源體（高熱を發し黄疸になり出血して死ぬ）をうつす、之は食物にかけられた鼠の小便の中にある
一、テツテンピス（咬鼠病）の本家本元である
一、赤痢、コレラその他腸の傳染病をうつす（糞溜から臺所へ）
一、寄生虫の卵を食つてうつす（鼠は糞を食ふ）
一、穀物を害す
一、臺所を荒す
一、家を破る
一、本を嚙り着物を汚す
一、煙突に穴をあけ火事を起す

第一線の皆樣へ

廿日午後六時頃東二條通派出所を訪れ「毎晩御苦勞樣です ほんの少しですが警戒の皆樣へ」と開拓總局用地科勤務三井文雄氏は金十圓を慰問寄贈した
同氏は出張を命ぜられて汽車にのる直前をかけつけた事が判り同所で感激し本社に依託して來たので直に所定の手續を了した

久方ぶりの入浴

隔離町の錢湯湯の湯は三角地帶の一般住民のため特に無料で十九日から四日間公開した【寫眞は無料公開された錢湯湯の湯に入る三角地帶の住民】

我等かく闘へり
黒い死の枕頭に　挺身する白衣の戰士
ペスト防疫戰線報告記

十月卅日午前十時半最初のペスト患者發見に時を移さず僅に半時間「首都防疫本部發表」と題した「發生地區交通遮斷、南嶺機關中」の堂々たる報道文は〃健康國都〃の夢未だ覺めやらぬ四十五萬市民をして寧ろ啞然たらしめたものである、ペスト患者の發生もさる事ながら「防疫本部」の四字に對して市民は一齊に目を見張つたのである

〃迅速的確〃とは蓋しこの時における當局の措置を評した言葉であらう、併しながら一先づ「防疫本部」の文字に不審を抱いた市民も日ならずして事の重大さを痛感すべき時が來た、怖るべき疫魔ペストは俄然その觸手を伸し矢繼早に第二第三の犧牲を葬り去つたのだ、今にして思へば發生頭初に於ける當局の疾風迅雷的な防疫措置がペストの運命を左右すると同時に四十五萬市民の運命をも決定したのである

……◇……

かくしてペスト發生と同時に祝町衞生試驗所に生れた首都防疫本部は、關屋副市長、田村首警副總監を總指揮に村川市衞生處長、本間首警衞生科技正が夫々本部長とし本部附として宮城衞生試驗所長、濱市防疫科長等を配した稍觀充實を誇る純科學的陣容であり更に

その下に動員された二百名の部員は民生部、省、市公署等の各衞生機關から拔擢された優秀なる科學の戰士である、今次のペスト戰に於ける國都の防疫陣を假に三角形の陣容とすればその頂點は言ふまでもなく關東軍臨時ペスト防疫隊本部であり民營の二點を占むるものが新京特別市公署と首都警察廳であり、然もこの兩者の關係は二點を繫ぐ直線上に不即不離の地位を占めつゝ渾然一體となり軍の指向するところに邁進してゐるのだ、この軍官民一體の姿こそわが日滿兩國が世界に誇る建國本然の美しい姿である

……◇……

成されたる防疫隊本部二百の隊員は檢診、消毒、收容、豫防注射、捕鼠の五班に分れて各各挺進隊を結成し姿なき死魔と取組んで連日連夜血みどろな死鬪を續けてゐるのだ、身を忘れ家を忘れた彼等の目にあるものはただ憎むべき疫魔ペストであり、その犧牲となつて隔離病舍に苦吟してゐる黒死病患者の痛ましい姿である、〃白衣の天使〃とは單に女にのみ冠せられる言葉ではない全身純白な消毒衣に包まれて自ら進んで死魔の巣窟に挺身する彼等こそ〃逞しき白衣の天使〃でなくて何であらう？

……◇……

ペスト發生と同時に市公署、警察廳が一體となつて結成されたこの防疫本部も軍當局の指導協力に依つて軍官民一致の美くしい防疫効果を擧げつゝあることは私達の最も大きな喜ひとする處です、氣の毒な罹災

民に對する今後の處置も出來るだけのことはして上げたい積りで今當局で考慮中であります、このことに對しては市民も是非御協力をお願ひしたいと思ひます何よりも感謝に堪へないのは隊員達の努力でみんな獻身的に働いて呉れます、あの必死の姿を見てゐますとこんな處に椅子に座つてゐるのが心苦しいのです……

祝町の防疫本部の二階に本間部長を訪れると氏はかう語つて靜かに目を閉ぢた、徹夜に憔悴した顏には年にも似合はぬ痛々しい皺が刻まれ、閉ぢられた兩眼には心なしか部下を思ふ熱涙の一滴がにじみ出てゐるのである——

……◇……

可哀想なのは患者が死ぬ直前です、自分でも既に死ぬことを知つてゐて言ひたいと思ふ親兄弟や小供のことも言ひ出せず見知らぬ他人に圍まれながら諦めて默つて死んで行く患者の心根を思ふと、私は居ても立つても居られないやうな氣がして來るのです……

身は外部と絶緣すること二旬日、然も防疫本部の最前衞戰士としての終日ペスト患者の治療に從事しながら聊かも我身を省みず死んで行く患者の身の上に涙するわが千早醫院長阿部博士が、圖らずも往訪の記者に洩した此の如き心境はさきの本間技正の言葉と共に防疫當局者の心構へを最も端的に表現したものと言へるであらう、誰かこの切々肺腑をつく言葉を淚なくして聽くことが出來るであらうか？

……◇……

新京銀座と呼ばれる吉野町の興通りその煌煌たる街灯の光りさへ及ばぬ祝町の一角にこの質素な一個の本部があるのだ稍經ひやかに若衞つて新京

銀座を散歩する市民の內果して幾人が其處から一町も離れない處にあるこの防疫本部の事を念頭に置くであらうか？マスクさへかければペストに對する自分の責任は果したと考へてゐるものが若しあるとすれば一度試みに防疫本部の前に足をとめて見るがよい、其處には全身白裝束の挺進隊が不時のペスト發生に備へて待機してゐる崇高な姿を見るであらう、そして今次のペスト禍に對する防疫が決して一朝一夕に成つたものでない事を知るであらう、さうすれば「防疫陣に感謝しませう」の言葉の意味が自らはつきりと體得出來るであらう、この全市民の防疫に對する眞の認識こそ四十五萬の隊員を持つ全國都防疫本部を完成する唯一無二の途なのである【この稿終り】

一齊開いた映畫館
取戻す明るい表情

さしも猖獗を極めた疫魔ペストも軍官民一致の涙ぐましい努力に依つて遂にその繁殖の途を絶たれ二旬に亘る國都の憂鬱な表情にもやがて生色を取戻す時が來た、去る十四日佈告第二十九號を以て禁止された劇場、映畫館、射的場、麻雀倶樂部、撞球場、ダンスホール等の營業に對し首警當局は自肅節制を前提條件として二十日午後右佈告解除を通達したのである
この日早朝から開館準備に忙しい多忙を極めた全市の映畫館は午後を待つて一齊に開場し數日間空しくくすぶつてゐた看板のスターも心なしか微笑んでゐる樣である
併し流石に未だ防疫途上にある市民は自重してか押寄せると言ふ態態も見せず防疫體制下に在る國都人としての賴もしい娛樂風景を見せてゐた

順天署への慰問

ペスト驅滅の必死の追擊戰に挺身する防疫戰士順天署警察官に對し感謝の慰問金が續々屆けられた
市內興安大路杉山組五百圓、興安通土木請負業岡田組新京出張所五十圓、豐樂路トイペイツト井上氏五十圓、南嶺第五代用官舍丸山フジエさんから五圓計六百十五圓

風呂屋近日開業

倚千早醫院に寂しく隔離の日を送る人々に興安通理髮業高山五男氏からサンデ毎日十六部と本社新聞十部の慰問があつた
自發的協力を申出て休業中の風呂屋さんにもここ兩三日中に開業を許可する事となり恐怖にとぢこめられた市民にもやつと發生事前の明朗さが取もどされることになつた

燒却家屋の補償
犧牲者へ　溫い政府の親心

疫の撲滅と大國都防衞の爲に犧牲となつて家を燒かれたペスト發源家屋＝寶昌ビル、大成館、金城ビル等々の居住者に對しては隔離地域外市民から溫い同情が續々よせられてゐるが、政府でもそれら損害に對し具體的補償對策を考究中である、この補償は康德四年十二月一日公布の傳染病豫防法（勅令第三六五號）の第十四條
傳染病毒に汚染したる建築物にして消毒方法の施行を不適當と認むるものあるときは省長又は民生部大臣の認可を受けこれに付別段の處分を行ひ且その處分の爲必要なる土地を使用することを得、前項の處分又は使用に因り損害を受けたる建築物又は土地の所有者その權利者には補償金を交付することを得、補償金の交付及補償金額の決定に關し必要なる事項は民生部大臣之を定む
によるものであるが一戶當りの補償金額その他は民生部で査定のうへ總務廳主計處と愼重協議して決定することゝなつてをり、民生部では更に火保加入罹災者に對する保險會社側の適切處置について交渉をすゝめ道義國家の建前からも會社側の犧牲的處置を要望してゐる

習性を知つて防疫に盡くせ
鼠研究の權威森博士談

滿洲の毛皮獸をはじめ鼠について過去十五年間亘つて研究を續けて來た鼠研究の大家京城帝大教授理學博士森爲三氏は國都のペスト調査と防疫協力のため來京、廿日午後四時から國防會館新京防疫隊本部に於て記者團と會見、鼠について左の通り一席辯じた
滿洲國の首都にペストが發生したことは實に遺憾な事である、之が撲滅には市民の協力が必要で協力なしでの撲滅には極めて困難である、鼠を持つことが必要で私るかを知ることが必要で私は昨日とれた鼠を見ると之は東部シベリヤ、中部滿洲地方に住む寒いところの頭で毛の深い點、尾の形狀等が寒地に適應してをり、廿日鼠とは違つて水を泳ぐことも出來るし水邊にをることを好む關係上下水道あたりに住み水は泳ぐが普通の鼠の如く木に登ることは困難である、三角地帶を視察して來たのであるが、下水道の淸掃が必要であると思ひます、家庭のマンホールあたりは極めて不完全で床下のあちこちに穴が多數あて始末で鼠はこれを道にして中に入つて巣を作るやうになる、この點新市街の方は極めて完全であるといへるが、三角地帶は極めて惡いかもその始末がよくない、もう一つは飲食店が多くしのに入れて鼠にあたへぬやうにすることである、食物私の市民諸氏に望むことは食物をブリキ罐のやうなものに入れて鼠にあたへぬやうにすることである、食物が少いと鼠は繁殖しない、從つて第一に家庭のマンホールを修繕してそれから下水、浴場、便所等を修繕して鼠の通行を拒むよりはかはない、捕鼠は有菌鼠が發見されて地方では捕鼠器で生きた儘取ることが必要で殺して取るとついてゐた蚤が他の鼠又は人にとびつくことになる、又鼠の通行路には捕鼠器を備へつけることが必要である、鼠は植物性の油を好み特に南京豆の油など好むので捕鼠には油揚など非常によい、鼠はヴイタミンを好み時には大根や人參などの野菜でも食べることもある、一面鼠はフノリ、コンブは餘り好まない、鼠は飲食店、米穀店屋、豆腐屋等には多いが、石炭屋、ガラス店には少ない、鼠は極めて繁殖率が早く二日で子供を生み二日で子供をはらむ、とにかく鼠をたやすことが肝要だ【寫眞は森博士】

本社寄託ペスト禍慰問金

一、五十錢　八島小學校五年門脇京子
一、五十錢　同　三年門脇哲子
一、一圓　敷島高女一年門脇洋子
一、五十圓　滿鐵醫院前大森宗喜
一、二圓　祝町三丁目四ノ二梁瀬照子
◇小計　五十四圓
◇累計　千五十二圓
【二十一日現在】（敬稱略）

諸暨に突入する皇軍部隊

王委員長東上

【北京廿日發國通】華北政務委員會王揖唐委員長は就任以來日本內地朝野の絶大なる支援に挨拶すべく廿日午後五時の途に上つた、なほ森岡興亞院華北連絡部長官も要務打合せのため同道上京した

慰問金募集
防疫戰士に感謝せよ
隔離市民を慰めよう

今般新京に發生せるペストの防疫關係者に對する感謝並に隔離地域市民を慰問の爲め、協和會首都本部は左記要領に依り、滿洲新聞社、新京日日新聞社、大同報社、滿鮮日報社の積極的協力援助を得て慰問金募集を開始致しました、國都市民の熱意溢れる御贊同を希望致します
一、慰問金は取扱の便宜上一口五十錢以上とす
一、慰問金は新京日日新聞社受付まで持參されたし（芳名を本紙上に掲載し領收書に代ふ）
一、慰問金の處分は首都本部にて防疫總本部其他關係當局と協議の上決定す
一、慰問金の受付は毎日午前十時より午後五時までとす

發起　協和會首都本部

新京日日新聞社

英無任所相豪語

【ロンドン十九日發國通】グリーンウッド無任所相は十九日北部イングランドのウエクフイルド町において現下の時局および交戰狀況につき演說を行ひ英國の地位は四ケ月前より遙かに改善され日本に對しても眞向から對處し得るやうになつたと語つた

倫敦また大火災

【ベルリン廿日發國通】ドイツ戰鬪機隊は十九日夜間より廿日拂曉にかけロンドンが未曾有の大火災に見舞はれてゐるのを詳細に看取した、ロンドン全地區に亘つて群る巨大な建築物よりは散々と大火柱が立昇り大空を眞紅に染め飛散する火の粉は言語に絶する壯觀を呈した、グリーンウイッチ及びフラムの瓦斯工場は直命彈を受け供給杜絶狀態に陷つた、グリーンウイッチの最も巨大な直徑百ヤード以上の瓦斯タンク二個は千米上空まで火焰を噴き上げ石炭及びコークス貯藏所もまた猛火に包まれたほかフラム瓦斯工場の瓦斯タンク五ケ所の內一個が爆破された

ウイルキー進出

【ニユーヨーク二十日發國通】大統領選擧はあと剰すところ僅か二週間となり民主、共和兩黨ともこれを先途と最後的猛運動を開始して居るがウイルキー共和黨候補は東部諸州を中心に各地で連日二、三回の演說を行ふといふ强行軍を續けつゝあり、この結果最近に至つてウイルキー派はめきめき進出して來たと傳へられる
ウイルキー氏が最近一、二週間內に目覺ましい進出を示して來たことは政界觀測者の一致して認むるところで、これはルーズヴエルト大統領攻擊の重點を第三期問題及び現政權の國防强化計畫遂行の不成績に集中して居ることが意外の結果を收めて居るためといはれるがしかしこれは大勢から見て必ずしも彼がルーズヴエルト大統領以上に優勢になつたといふのではなくルーズヴエルト大統領との開きを縮める程度のものだとする向が多い【寫眞はウイルキー氏】

獨ユ新通商條約

【ベルグラード十九日發國通】ドイツならびにドイツ占領地區とユーゴースラヴイア間の新通商條約締結のため獨ユ兩代表は過般來ベルグラードにおいて交渉を重ねてゐたが、兩代表は十九日獨ユ議定書ならびに獨ユ通商條約に署名を了し茲に新條約の成立を見た

ア、ル會見

【ハイドパーク十九日發國通】カナダ總監アスローン卿は十九日オツタワよりハドソン河畔ポーキプシイ驛に到着、驛頭にルーズベルト大統領その他關係官多數の出迎へを受け、大統領と同車でハイドパークのルーズベルト大統領邸に入つたアスローン總督は週末をルーズベルト大統領邸で過す豫定であるが、今回のアスローン、ルーズベルト會見は時節柄重視されてゐる

人事往來

着京
△木田宇市氏（安東興亞礦產取締）廿一日來京第一ホテル
△島崎正一氏（福井縣島崎織物社長）同
△川勝源兵衞氏（大阪建築材料商）同帝都ホテル
△大西康雄氏（大連會社員）同
△堀川一太氏（安東省省公署）同國際ホテル
△伊東拾一氏（東亞滿炭社員）同
△金丸敏氏（龍江省公署）同
△關野利一氏（同）同
△倉見榮一氏（孫吳訓練所）同
△上木豐司氏（同）同
△大山基行氏（吉林產業會社社長）同三國ホテル
△山村龍雄氏（滿洲ミシン取締）同
△廣岡勝治氏（牡丹江交通部）同
△矢吹幸堂氏（奉天康德被服工廠取締）同
△吉澤哲三氏（三江省鶴岡炭礦）同
△中島四郎氏（鞍山昭和製鋼）同
△川口義男氏（牡丹江共同印刷）同
△永淵英夫氏（福岡秀英社社員）同

出發
△河相達夫氏　東京へ
△西鄉住夫氏　奉天へ
△角田忠夫氏　同
△小田孝治郎氏　哈市へ
△井上光美氏　同
△中村秀輔氏　吉林へ
△高垣一夫氏　同

榮えある二千六百年、代々木原頭けさの壯觀をはるかに思ふ
×
戰ひつゝある國にしてこのゆとりだ、民族飛躍の力を世界も見よ
×
廣東入城二周年、いま南濱の海色あざやかに光り輝いてゐよう
×
宋慶齡は米國で策動して居るといふ、老いて元氣な所だけはよしとしよう
×
愈よ寒くなつた、ボツボツあがる黒煙に、この國の苦難のことを思ふ

榮光に滿つ軍國の秋

燦たり！劍光帽影 勇み立つ皇軍精鋭 代々木原頭壓す大觀兵式

【東京發國通】紀元二千六百年を壽ぎわが無敵陸軍の威武を中外に宣揚する紀元二千六百年記念觀兵式は廿一日畏くも天皇陛下の親臨を仰ぎ奉つて諸兵指揮官朝香大將宮殿下御指揮の下に代々木練兵場で盛大に擧行された、この日代々木原頭の空晴れて秋氣滿ち、東京市管内各部隊の精鋭約五萬は場内に儼然たる威容を示し曠古の盛儀に陪觀を差許された靖國神社臨時大祭參列の遺族三萬餘人を始め文武顯官、外國大公使その他一般招待者等約八萬は早朝から肅然として行幸を御待ち申上げる、天皇陛下には御軍裝に大勳位ならびに功一級各副章を御佩用、蓮沼侍從武官長御陪乘、松平宮相、百武侍從長以下側近を随へさせられ略式自動車鹵簿にて午前八時卅分宮城御出門、御順路を代々木練兵場に行幸、殷々たる百一發の禮砲の轟きわたる裡に同五十二分諸員奉迎を受けさせられ式場に御着、直ちに御愛馬白雪に御召替させられ同五十五分より御閲兵、燦然たる天皇旗を御先頭に高松宮殿下を始め奉り三笠宮、閑院元帥宮、諸兵指揮官朝香大將宮殿下、各皇族殿下、陸軍三長官、外國武官等を随へさせられ御英姿颯爽と約四十分間にわたつて各部隊を御閲兵ついで玉座に着かせ給へばこのとき諸兵指揮官朝香大將宮殿下の御指揮刀一閃、軍樂隊の勇壯なる行進曲につれて陸士步兵部隊を先頭に燦たる銃旗を仰いで分列行進を開始、陛下には畏くも一々御擧手の御答禮を賜ふ、工兵部隊の分列も終り二百餘臺の重輕戰車が轟々と地軸を搖がし砂塵を捲いて分列行進に移る頃、菅原中將の指揮する陸鷲精鋭五百餘機は堂々空を壓して式場上空に飛來空中分列式を行ひ、空陸相呼應して壯觀極まりなき近代立體戰の精華を遺憾なく發揮する、かくて十一時半頃前後一時間五十分にわたる各種機械化部隊、砲、騎、輜重各部隊の分列行進を終了、陛下には便殿にて御少憩の御後再び玉座につかせられ諸兵指揮官朝香大將宮殿下を始め奉り諸員の敬禮、軍隊の捧銃、軍樂隊の君ケ代吹奏の後東條陸相に對し優渥なる勅語を賜はり、東條陸相は謹んでこれに奉答、陛下には同十一時四十五分諸員奉送裡に式場御發御、天機殊のほか御麗はしく宮城に還幸遊ばされた、なほ觀兵式終了後岩仲部隊長指揮の紀元二千六百年記念機械化部隊の帝都大行進が行はれ陸軍戰車學校、陸軍騎兵學校、陸軍防空學校ならびに東部諸部隊の二百臺を超える重輕戰車、自動車牽引重砲、高射砲、裝甲自動車などの各種機械化部隊は隊伍堂々と午後一時卅分澁谷口を出發帝都市内を行進、陸軍機械化部隊の威容を市民に誇示した【寫眞は分列式豫行】

明治の佳節に祭典を御擧行

【東京發國通】來る十一月三日明治節の佳辰宮中では賢所、皇靈殿、神殿にて嚴かなる祭典を行はせられるが、御賀宴は行はせられず近衛首相以下文武百官有資格者に對して同日午前九時より午後四時までの間に參賀を差し許される旨仰出された、なほ御恒例の新宿御苑の觀菊會は時局下前年同樣催しあらせられずやに拜承する

畏し全陸軍に勅語を賜ふ

【東京發國通】畏くも天皇陛下には廿一日紀元二千六百年記念大觀兵式に當り御親閲終了後全陸軍に對し勅語を賜つた

勅語

朕紀元二千六百年ニ際シ茲ニ觀兵式ヲ行ヒ親シク其ノ軍容ノ齊整ニシテ士氣ノ旺盛ナルヲ觀深ク之ヲ嘉ス今ヤ世局ノ騷亂甚シク帝國ノ使命益々重大ナルノ秋國軍ノ精強ヲ要スルコト愈々切ナルモノアリ汝等倍々奮勵シ協心戮力朕カ股肱タルノ本分ヲ竭シ以テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼セヨ

東條陸相奉答文

紀元二千六百年ニ際シ特ニ觀兵式ヲ行ハセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ洵ニ感激ノ至ニ堪ヘス臣等益々奮勵努力以テ聖旨ニ副ヒ奉ラムコトヲ期ス

國策へ足で協力 颯爽と"歩かう部隊"

ペストにも負けない強健な體を養ふと同時に血の一滴とまで讃へられるガソリン節約を行ふため協和會首都本部では「出、退勤はすべて歩きませう」と官廳、會社分會に働きかけて徒歩運動を提唱、けふ廿一日からいよいよ實行を開始先づ國都五色街の鑛發分會五色寮の八十餘名が隊伍を組んで滿洲鑛發會社へ徒歩通勤をしたのをはじめ興農部では官吏道確立の第一歩は質實剛健の氣風培養と剛毅不拔の體力養成にありと結城次長の指導下に興農部協和會分會白興運動の一翼にこの徒歩通勤運動をとりあげ興農部から四キロ前後四十五分行程はすべて徒歩出退勤を勵行、また各官廳街および寮よりは團體徒歩を實施して各官廳一般大衆に身を以て「歩きませう」運動を提唱するなど製作が間に合はずマークこそつけてゐないが今日からは雨が降つても雪が降つてもバスは絶對利用しないとの決意も固い官廳會社テク通勤の頼もしい姿が國都早朝の街を賑はしてゐた【寫眞は社旗を先頭に出發する鑛發社員】

七十年記念 電信競技會

【東京發國通】電信事業創設七十年を記念した「電信競技會」が廿日午前九時から中央電信局で開催された、全國各地電信局の精鋭各オペレーターに滿洲、臺灣、北支、蒙疆からの參加約二百餘うち十名の女子選手も交へて歐和文タイプライター、音樂通信その他各種の送受信作業に日頃の修練に物言はせて火花を散らす競技が續けられ近代通信日本の最高技術を存分に發揮して午後三時過ぎ競技を終り各優勝者には夫々遞信大臣賞その他が授與された(大陸關係分左の如し)

△和文タイプ添附現字紙受信 二等華北電信北京文社、瀧北正一
△和文現波鑽孔 三等滿鐵、木畑武男
△和文ブザー通信 三等蒙疆、北猪三

島山博士近く歸京

民生部並に滿日文化協會の招聘受け牡丹江省寧安縣の渤海國東京城址の恒久保存對策を講ずるため同地の再調査に赴いた京城帝大教授島山喜一博士は三週間に亘る現地調査を了へ來る二十三日午後二時着あじあにて歸京する

新京神社鳥居 けふ基礎工事に着手

國都四十萬市民の鎭護新京神社の第三鳥居(社頭最前)は神社創建當初の建立になり白木造りを銅板張りしたものであるため廿年餘を經た今日では内部がすつかり朽ち果て倒壞の惧れがあつたが氏子の一人中央通二六菊地組の菊地佐市氏が十年越しに同社のため使用したいと積立てた淨財をもつて新鳥居を寄附することとなり恰も聖紀奉祝の佳年に當るのを幸ひ妹の滿蒙ホテル女將石野スミさんを誘つて共同寄進を申出でた

新鳥居は今夏出來上つた第一鳥居と略同じ大きさの花崗岩製高さ廿七尺六寸總工費一萬八千圓と云ふ立派なものですでに石材産地の岡山縣から積み出されて近々大連港に到着の豫定で十一月三日の聖紀奉祝日の前日竣工めざして廿一日基礎工事に着工したが、兄妹揃つての敬神の念篤き鳥居により國都の鎭守の威容を一段と增すこととならう

なほ取拂ひになる舊鳥居の銅板は記念公會堂の工事用に拂ひ下げられるが先きに第一鳥居創建によつて取拂ひとなつた舊石材鳥居は近く撫順市の忠魂碑前鳥居として撫順市有志の手で寄進されることとなつた

ペストの國都敬遠 H・J一行あじあで通過

滿哈日程を終了したヒトラーユーゲント指導者一行六名は廿一日午前十時發あじあで各機關團體代表の盛大な見送りを受け奉天に向つたが待望の國都へは旅行日程の短縮とペストのため立よらず車窓からみる國都の偉容に感嘆しつつ外務局、民生部關係者らの出迎へに元氣な挨拶を交して午後二時新京驛を通過した

讀書の不安 全く解消 定價うり確立さる

配給機構の喰ひ違ひから全滿讀書子をよろこばせた定價賣りも七ケ月足らずで拋棄かと案ぜられた圖書異變は日本側の配給新體制により完全に解消良書の大量輸入と定價賣り確立が太鼓判おして保證されることとなつた

日本では出版、書籍販賣の各種組合が全部解體して新たに情報局の管轄下に一元的統制機關たる大日本出版文化協會(假稱)を結成、同會傘下に滿洲の滿配に似た日本書籍配給會社(假稱)を創立すべく目下準備委員が懸命の努力をつゞけてゐるが

滿洲向け書籍配給に關する折衝のため上京してゐた駒越滿配常務理事はこの機會に日滿の完全握手を實現せんと新たに生れんとする日配に對し

△設立委員中に滿配を加へること△滿配側から一部出資すること△成立後の取引は日滿兩配給會社の直接取引とすること

の三件を提議その承諾を得たので日配成立後は滿洲内の定價賣りの永續は勿論良書の輸入は圓滑に出來るとの見透しがついたほか滿洲で出版される各種圖書も滿配を通して日配へ直接送荷されるから滿洲事情の紹介にも滿配が大きな役割を果し得るわけである

なほ駒越常務は近く實施される雜誌統制に際し特に婦人雜誌に大陸向きの特殊版をこしらへ大陸に於ける育兒法、衣服の研究特殊傳染病豫防法等の記事を掲載して一層親しみの多いものにして貰ひたいとの要望をなしたがこれも各經營者において眞劍に研究されることとなつた

"浦安の舞" 本格的なお稽古

聖紀を奉祝して來る十一月十日、日本全國各神社で奉納される神樂舞「浦安の舞」を日本と同じやうに奉納する新京神社では當日の舞姫として推薦を受けた敷島高女一年生植村和子さんほか二十名に對し過日來同社々務所で毎日白坂神職がお師匠さんとなつて先づ御製「天地の神にぞいのる朝なぎの海のごとくに波たゝぬ世を」の奉唱から始め四、五日前から神樂舞の古式床しい雅やかな舞ひ振りの本格的お稽古に入つたがペスト禍の遮斷區に警戒區域に入つた生徒が十一名もある爲この頃毎日のお稽古は十人に減つたが

十一月十日の神前奉納舞は扇の舞、鈴の舞の二つを四人宛の舞姫が舞ひ納めるので人數には別に差支へがないとの事で殘つた十名はすつかりお稽古もつんで笏拍子、樂太鼓、琴、和琴の音に合せて手にした金銀の扇子の捌きも見事にお稽古中とて制服のまゝながらたちゐ振舞ひもすつかり堂に入つて雅びさを加へ、五節の舞に型どつた典雅な衣裳をまとつて舞ふ當日のあでやかさを思はせるものがあり琴の彈き手として一役應援に加はつた敷島高女の先輩杉山春江さん(今春卒業)も一同の上達振りにすつかり意を強くしお師匠さんの白坂神職を援けて二十二日の日曜日からはいよいよ本調子のお稽古振りを見せた(寫眞はその練習)

ラマ大會延期 本月下旬國都で開催豫定のラマ大會はペスト禍のため無期延期となつた

歡樂街へ自肅命令 "鐵の規律"愈よ實施 哀悼日に映畫館も休業

國策線に同調する國都歡樂街の自肅新體制實施案については豫て首都警察廳保安科に於て愼重檢討中であつたが、いよいよこれを決定管下各署に通達、各署長よりきのふ二十日附を以て次の如く命令事項を各業者に對し通達、即日より全市一齊に實施することゝなつた

▼料理屋營業命令事項
一、營業時間 夏期(自四月至九月)は午後五時より同十二時迄とし冬期(自十月至三月)は午後四時より同十一時迄とす、但し酌婦を有する料理屋は土曜日曜祭日は午後一時より營業を爲すことを得、料理屋兼業の飲食店(關東飲食店の一部)夏期午後五時迄冬期午後四時迄は妓女を入れることを禁止す
一、飲食物其他の認可料金は店内見やすき場所に揭示すべし
一、學生及未成年者の入店を拒絶すること
一、新聞廣告ネオン及看板其他の方法に依る廣告は禁止す
一、自肅哀悼日は營業を禁止す
一、興亞奉公日には酒類の販賣を禁止す
一、自肅日以外の公休日を月一回以上設定すべし
一、歌舞音曲は民族古來の氣風にそはざる淫靡卑猥亡國的なるものは之を禁ず
一、衣服結髮は華美を避け奇を衒ふことをさくべし
一、組合規約及組合の定を遵守すべし

▼特殊飲食店營業(カフエー)
一、營業時間 夏期(自四月至九月)は午後五時より同十二時迄とす、冬期(自十月至三月)は午後四時より同十一時迄とす、但し土曜日曜祭日は午後一時より開始することを得
一、飲食物其他の認可料金は店内看易き場所に揭示すべし
一、學生未成年者の入店を拒絶すること
一、自肅哀悼日は營業を禁止す
一、興亞奉公日には酒類の販賣を禁止す
一、自肅日以外に公休日を月一回以上設定すべし
一、店内における照明は總て太陽色とし有色燈の使用を禁止す
一、店内に電氣スタンドの使用を禁止す
一、新聞廣告、ネオン、立看板等の廣告を禁止す
一、狂騷的ジャズ並に廢頽的流行歌を禁止す
一、從業員の高聲放歌を愼み蓄音器の音量を調整し店内の淨化を期すべし
一、女給の化粧服裝は質素を旨とし華美に渉らざること
一、良俗に違反すると認むべき服裝化粧を禁止す
一、女給は客席にて飲酒喫煙を禁止す
一、店内ボーイは二十卓子に一人の割合とす
一、旅行外泊は警察署長の認可を得るに非らざれば之を禁止す

▼飲食店營業命令事項
一、營業時間 開店は別に制限せざるも店數と仲居を有するものは夏期は午後十二時冬期は午後十一時迄とす
一、飲食物の認可料金は店内看易き場所に揭示すべし
一、自肅哀悼日、興亞奉公日には酒類の販賣を禁止す
一、自肅日以外に從業員の公休日を設定すべし
一、仲居の服裝は華美に渉らざること
一、淫靡卑猥亡國的なる放歌を禁ず

▼喫茶店營業命令事項
一、營業時間は午前十一時より午後十一時迄とす
一、飲食物の認可料金表は看易き場所に揭示すべし
一、酒類の販賣を禁止す
一、喫茶店のカフエー化を禁ず
一、サービス料は一切禁止す

▼遊戲場營業命令事項
一、營業時間は午後一時より同十一時迄とす
一、射的場の從業員は一營業場に二三名以下とす
一、射的場内の裝飾は一切之を禁止す

▼興業場營業命令事項
一、營業時間は午後一時より同十時迄とす
一、自肅哀悼日の營業は禁止す
一、定員以外の入場は有無料に拘らず之を禁止す
一、場内の喫煙は之を禁止す
一、場内の物品行商は之を禁止す

洋畫 高千穗連峰 星野元長官から「日向」へ

【東京發國通】星野總裁は廿一日午後芝水交社で光風會員井出坊也氏作十一號の洋畫「高千穗連峰」を軍艦日向に贈呈すべく豐田海軍次官に手交する事になつた、右は去る六月滿洲國皇帝陛下御來訪の御砌り御召艦「日向」が日向沖に差掛つた際生憎霧が深く高千穗の連峰も皇帝陛下の御眼に留まらず殘念に思召された御樣子を拜した原田艦長は同艦の舷窗に飾つてあつた寶物その儘の「高千穗連峰」の繪を皇帝陛下に獻上し奉つたのである、ところが皇帝陛下に扈從申上げてゐた當時の滿洲國總務長官星野氏が折角の繪がなくなつては氣の毒だからこれに代る繪を贈呈しようといふことになり井出畫伯に依頼その繪がこの程完成、贈呈の運びとなつたものである

それがそれへ

全體のために個人はしのべ この時代の責務

市公署庶務科長 舟田清一郎

私は前からこんなことを考へてゐる、人からこれはよいことだからやつて見ろと云はれて良いことに違ひないのだが馬鹿らしいやうな、又は氣恥かしいやうな氣持でやらうとしない人が多い、ましてや自發的には尚やらない、かうした態度といふか風潮は、新體制とか何とか、色々と難しい世の中になつて來れば、尚更に改めなければならんのぢやないかと思つてをります□□

人からやれと云はれたことを良いと知りながらやらないのは惡いばかりでなく時に依ると自ら進んでやらなければならぬことに屬する他人ごとながら非常に殘念なことに思ひます、兎に角上の人なり、首腦部の人がやれと命令を下したことに對して、馬鹿らしい子供らしいことであつたにしても一度は服從してやることが最も大切だ、殊に現在の時代として痛感することは、誰しもこれはやらなければいかんことだ、これは良い事だと知つてをりながら今更恥かしくてといふ心持が働いてやらない人が隨分あると思ふ□□

先日ラヂオ放送で聞いたのですが、途中からであつたためはつきり分らなかつたが、何でも或る地方の村の改革について、今迄その村は非常に不仕鱈な貧乏村であつたが或一人の篤志家の力に依つて遂に村全體が協力一致し、立派な模範村になつたといふテーマだつたが、一人一人で考へては出來さうもなかつた事業が多勢の力でやれば出來るといふ事柄は幾らもあると思ひます、これこそ新體制だと演出者が云つてをつたが本當だと思ひました□□

かういふ時勢に於て各自が指導者たる人のいふことを素直に聞き得るだけの習慣といふか自覺を有つて總てのことに當ることが最も必要だと思ひます、市公署の體制は整つてをりますがこゝに來る迄色々の言分を經て來ましたが未だ未だ整はないところがあることは例へば毎朝ラヂオ體操をやらうと云つても誰も中々出て來ない、定刻の時間に指令しても出て來ない、自分は身體が丈夫だからとか、やつても效果がないとかいふ意味でやらないのかも知れないが、かういふことは團體訓練が多分に含んでゐることだから、今更この緩をして體操でもなからうといふやうな考をもつてゐる人もあるかも知れませんが、全體としてやることは命令ではないにしてもやらなければいかんと思ひます□□

命令なら致し方がないからやるといふ風な事例にも最近二三回打つ突かつたが、良いことなら命令されるまでもなく自ら進んでやらねばならぬことが澤山あるにも拘らず、命令ならばやるといふ思想態度の多いことは非常に遺憾なことだと思ひます【寫眞は舟田氏】

熱河省肅正工作 五月以降の戰果

熱河省警務廳發表＝熱河省内西南部肅清工作の五月以降九月までの警察隊の綜合戰果左の如し
討伐回數四〇九、討伐延人員九五七九、遺棄死體五六四、鹵獲三三三、捕虜六六、鹵獲兵器＝輕機三、自動短銃一、小銃拳銃一八九、彈藥四九一二、手榴彈二七六、馬九五、人質奪還二〇

二人組強盜

二十日午後九時三十分頃市内和順區

國防及陸海軍恤兵獻金（本社受託）

一金 六萬四千五百五十二圓八十八錢 陸軍へ
一金 六千二百七十九圓三十八錢 海軍へ
一金 三百七十四圓三十五錢 其の他
計八萬一千二百六十一圓六十一錢
(十月二十日現在)

第二回勞工裕民彩票抽籤發表

第二回勞工裕民彩票當籤番號は左の通り

△頭彩(十本)
三五、五八五 四九、八九七
四五、五七五 二一、六七九
四八、三七五 一〇、三八四
一七、七〇一 四四、七四四
三七、三三二 一、一六六

△二彩(十本)
一九、七〇七 二七、一五九
八、三三九 四八、七三三
七、六四五 二〇、一五五
一七、六三五 六、〇二三
四一、一七四 三五、九五九

△三彩(十本)
七、八八二 四四、三二〇
五、三二九 五、六四七
一、七八八 二〇、六三九
四七、七〇六 二三六
一四、四二〇 一三、五〇二

好富書記官東上

好富駐滿大使館一等書記官は最近のソ聯情勢ならびに滿洲國の對外關係報告打合せのため約一ケ月の豫定で二十一日午後五時十分發のぞみで東上する

二道河子

二道河子居住鐵工、藤初氏(二九)は歸宅の途中永國寺街小鐵道附近に差掛つた折突如五尺一、二寸位、五尺位の滿人二人が現はれ「俺は警察官だ身體檢査をする」と身體檢査を始め風呂敷に包んだ掛蒲團、ジャケツ類(時價六、七十圓位)を強奪すると同時に左右に別れ逃走したと和順署に屆出たので同署では急遽各署に手配犯人捜査中

忌明に獻金

市内入船町二丁目五ノ三眞邊文治氏は曩に長女初子さんを亡ひ二十一日がその忌明にあたるので香奠がへしを行ふべきところ時節柄國防費の一端に獻金方面の厚意に酬い且つ故人の追善にしたしと同日金一封を本社に寄託して來たので、關東軍を通し手續を了した

日立中央研究所を創設

【東京發國通】日立製作所は電氣機械その他各種機械の改良進歩を圖るため一大研究所の創建を計畫中であつたがこの程監督官廳の許可を得たので府下國分寺に敷地約十萬坪を買收建築費總額二千萬圓を投じ「日立中央研究所」を設立することゝなつた

奉祝武道大會

紀元二千六百年奉祝全滿武道大會は廿日午前九時から大連滿鐵道場にて開催、全滿の猛者集ひ終始熱戰が展開された末、劍道は錦州鐵道、柔道は撫順滿鐵が優勝した

△劍道準決勝
○錦州鐵道―南滿工業
○撫順滿鐵―大連滿鐵
△同決勝
錦州鐵道 3―2 撫順滿鐵
唐 鎌―木本○
○宮 本―吉田
○森―馬場
○上 倉―外村
野 田―森○
△柔道準決勝
撫順滿鐵 1―0 撫順工大
大連高商 2―0 奉天警察
△同決勝
撫順滿鐵 1―0 大連高商
佐々木 引分け 古川
○森 井 袈裟固 片山
金 田 引分け 金橋
南 口 引分け 三船
紺 野 引分け 高橋
△弓道有段者 1松野(滿鐵本社) 2廣石(武德會) 3南澤(武道會)

日交驩庭球

【東京發國通】日獨交驩庭球大會最終日は賀陽宮同妃ならびに姫宮殿下台臨の下に廿日正午から田園コートに擧行、第一試合鶴田對ギース戰は堂々ストレートで破り結局三對一で日本軍が勝利を獲得した
△シングルス
鶴田 9―7、6―4、6―3 ギース
ヘンケル 4―6、7―5、7―5、4―6 小寺

團體往來（廿一日）

△H・J代表一行 廿一日午後二時十分奉天へ
△宮崎縣教育會鮮滿視察團 午後八時吉林へ
△佐賀縣教育會鮮滿視察團 午後二時哈爾濱から
△臺中專賣局滿洲視察團 午前六時卅四分奉天へ

今晩の放送

▼七、三〇(新京)講演「道義經濟建設國運動に付て」經濟部次長古海忠之▼七、四〇(哈爾濱)混聲合唱「モスクワ」他、シャラピン他▼八、〇〇(東京)＝講談「和田平助」大島伯鶴、浪曲「ワカナの女」玉松ワカナ、玉松一郎、落語「箱根山」春々亭桃太郎、詩吟「金州城外」他 佐々木孝吾、歌謠曲(題未定)市丸、四家文子、松原操他

娯楽

新映畫紹介　大日向村

東寶、東寶、前進座提携作品、滿洲分村で一躍有名になつた信州の一山村大日向村を小説化せる和田傳の原作より八木隆一郎が脚色「小島の春」に次いで豐田四郎が演出する良心作、撮影は小原讓治、河原崎長十郎、中村翫右衛門以下前進座一黨、東寶映畫から藤輪欣司、生方賓一郎、文學座より杉村春子等の出演、先頃哈爾濱ロケを敢行したが、全國に率先して分村移住し、新東亞建設の緘の戰士となれる大日向村開拓團の出發前後を描くものである

移動演劇運動に「松竹」も乘り出す
因習を廢しメンバー銓衡中

演劇新體制に呼應して起つた移動演劇運動に、松竹も名乘りを上げ愈よ「松竹國民移動劇團」を結成した、これは大谷社長を團長に、佐藤演劇部長が主體となり、東劇宣傳部潮崎佐一氏等が係員、上泉秀信氏を顧問とし時局便乘的なものでなく飽く迄本格的な移動劇團として結成され、從來商業演劇に蟠る一切の因習的なものを除去し、新體制に即應した合理的な移動劇團たらしめやうとするもので目下メンバー銓衡中である

同劇團は歌舞伎班、新派班の二班に分けられ、歌舞伎班の俳優には去る八月築地小劇場の「青年」に出演した新成座の人々を充て、他にも大部屋級の人或は女優に二三の新名題も加はる豫定である

從つて新成座は卅日より五日間國民新劇場に上演する鑑能祭「勢獅獸舞」を最後に發展的解消を遂げてこの運動に參加する譯である

劇團員を集めるには、それぞれ師匠の承認を得なければならないので、目下巡業中の人もあり、それ等の歸京を待つて今月末にはメンバーが確定される筈

一方新派班の俳優は全然未定で先きに「青年」に對して「白萬足の靴」上演を企畫した際にも、新派側は師匠との連絡その他に支障があつたのに鑑み、愼重に連絡をとつて企畫を進める模様である

これらの劇團員は確定次第十月一杯で身柄を師匠より一應松竹國民移動劇團が預かる事となり、休演の際にも最低保證の月給を與へるが、十二月の農閑期に初の移動公演を期して、十一月は集團訓練、新體制に對する各方面の知識を得る一方、充分な稽古を行ふためその準備期間に充て、先づ移動本部に働きかけ劇團側から豫算を計上して目下その第一回移動地からの返事を待つてゐるが

上演脚本は農村演劇の指導をも兼ねる意味から上泉秀信作「闇宿」の他に岡本綺堂作「黑船前」眞山青果作「坂本龍馬」等が候補に擧げられてゐる

劇映畫製作數　四一四本決る
從來より二割の減少

映畫法第十八條の發動により明年一月から實施される劇映畫の製作制限は愈々松竹、日活、東寶、新興、大都が各四十八本に千百米以内各廿四本宛、南旺及び東發の二社が各六本に小品各三本の内定に次いで更に全勝及び極東（大寶）兩社の製作數量が各十二本に小品各六本と決定し十一日内務文部兩主務大臣の名で文書により全社へ正式通達した、これで明年度における一年間の劇映畫製作數は長篇二七六、小品一三八合計四一四本と決定を見た譯で、これは從來より約二割五分の減少となるが

この製作が制限不正競爭を防止し映畫の質的向上を策すものであるから明年度における業者の製作態度が注目されれる

◇

▼…大都の「愛情の權利」大都益田稍出、秋水芳郎原作、木村桂三脚色「愛情の權利」は廣川朝次郎カメラでこの程着手、配役は、伊豆肇助（高村榮一）井田俊風（津島慶一郎）傑作（清水明）清太郎（氏家陽）持山（植松鐐兵衛）信助（山吹徳二郎）啓子（大河百々代）お千代（城木すみれ）

「白鷺」置土產に　小村雪岱逝く

日本畫壇の書宿小村雪岱畫伯は腦溢血のため十七日逝去したと報ぜられてゐる、享年五十四、氏は本名を安重泰助といひ千葉縣の生れ明治四十一年東京美術學校日本畫科を卒業、松岡映丘に師事、國畫院同人たると共に「オール讀物」等に挿繪畫家として活躍繊細優雅な畫で獨特の情緒を描き大衆を魅了してゐたが舞台装置家としても有名で東都劇壇をその麗筆で賑はせてゐた、映畫では先年「春琴抄」で島津保次郎と組んで凝つた美術監督振りを見せたことは記憶に殘つてゐるであらう、其後秋の島津の大作「白鷺」の美術考證を買つて出る心算か、

島津と、東寶の入江たか子が「瀧の白糸」の情緒を同じ鏑花ものでやらうと競爭で企畫したものであつたが、その後島津の東寶入で一つになりここに實現したものである、雪岱畫伯は鏑花とも親交があつただけに大乘氣で着物の色彩も眼で見ていゝでは映畫にわるいとわざわざモノクロームを通して出來上り品をのぞくといふ熱心ぶりであつたが、はからずもこの作品が彼の映畫界に殘した置土產となり、美術考證の上からも期待される今秋の大作となつた

間村君日本へ行く

私の友人間村榮吉君が某所から派遣されて日本へ視察旅行に行くことになつた。同君は朝鮮に生れ滿洲で育つた青年で、實は日本内地の土をこれまで踏んだことがないのである。私は同君が日本に派遣されることに決したと聞いたとき、同君のために大いに喜んだものであつた。

間村君自身にしてみればその喜びはさらに大であつたであらう。事實彼は勇躍して飯に上つたのである。私はゆふべ新京驛に彼を見送つて來た彼は日本へ行くのにこれこれの用意をしたのだといふやうなことを元氣に語つた。驛の食堂の片隅で私達はさゝやかな壯行の杯を彼のために擧げたのであつた。

間村君は又、或る所から或る原稿を頼まれてゐたのだがそれを出發の日までに無理して大急ぎで書き上げたさうである。そして旅費の足しにしようと、出發の前に原稿料なにがしかを貰つて來たのださうである。間合ひに內氣な同君としては、かなりに心臟を要した爾當であつたであらうと思ふ。それにつけても同君の一路平安にして旅費豐かならんことを祈るや切である

時間が迫り、間村君はホームに急いだ、ところで後に續いた私達は同君を探したのだが何處にゐるのか見えぬ。何とそこにはホームの兩側に出發前の列車がゐて、間村君は遲く出る急行でない方の車に乘り込んでゐたのだ。早く發見したから良かつた。喜劇として濟んだからである。

汽車は定刻發車した。間村君は子供のやうにいつまでもデツキで手を振つてゐた。（川內兜）

文化映畫紹介

指導…國際觀光局
製作…東寶文化映畫部
撮影
編輯…川口政一
音樂…曾原明朗

…▼・▲…

不滅の古都北京！興亡盛衰の眼まぐるしい支那四千年の歷史の中に生き長らへて、果仄しい光を放つてゐる不滅の都それは北京である、しかも尚的、軍事的、經濟的意義はこの北京を爲す繁榮に導いてゐる、その古都北京の約四百年の歷史を持つ天壇、歷代王朝の權勢を物語る紫金城、有名な清朝離宮の萬壽山、千五百年を經た大同雲崗の石佛等を描いたもの

映畫界に唯一の汚點
日活問題合法的手段へ

日活問題は新體制下の映畫界にとつて唯一の汚點で當面の人森田社長、大藏常務の退任は各方面に要求され兩氏が大乘的精神から善處するよう促してゐるが革新要求の急先鋒たる城戶、藥兩氏は森田、大藏兩氏が依然時局の認識を缺く館主、從業員を煽動して自己の立場を延ばすべく努めてゐるので松竹、大和證券兩大株主の要求に基き合法的な解任手段に出るのもやむなしといふ見解に到達してその結果兩氏は最後の土壇に立つものと觀測される、しかし映畫界の事態は日活問題をこのまゝ遷延せしめぬものがあるので遲くも廿日頃までには合法的手段に出ることゝなる模樣である、尚日活重役會は十九日京都で開催され、同問題を俎上に善處する筈であるから、同問題も急速に解決するかも知れない、城戶四郎氏は語る

「森田氏らに一片の誠意をも感じられない、多摩川にと、産業報國會を許されないその他擧げると兩氏の存在が日活更生に躊躇になつてゐる事は周知の事實だ、一應功成り名遂げた今日潔く退社すべきだ」

飜譯劇御法度
文學座關西公演中止

文學座はこの秋創立以來初ての關西公演を行ふこと〻なり、十七日から三日間大阪朝日會館で、廿日、廿一日京都でマルセル・パニヨール作、岩田豐雄演出「蒼海亭」を上演する豫定だつたが、大阪府檢閲當局の意向により不許可と決定、イプセン作「鴨」を代りに提出したところ飜譯物は絕對に許可しない方針であることが明かになつた、朝日會館演藝係主任高瀨嘉男氏が更に當局と折衝した結果「蒼海亭」を日本風に飜案、マリウスが捕鯨船に乘組み、ファニイが日本髮で出て來る樣に改訂すれば許可するとの意向が明示されたが、原作の歪曲を避けて今回の關西公演は取止めとなつた

……◇……

文學座は從來神田臨錦町の貸席錦橋閣で勉強會を行つて來たが、來る卅日晝夜、飛行館に進出、研究生、準劇團員を中心に劇團員も加はつて半公開の勉強會を開催する、出し物は

▲東寶映畫、文學座研究所の出し物、田村秋子の指導による三田紀子作「母の席」一幕▼石坂洋次郎作、田中千禾夫演出「かつこう」二場▼久保田万太郎作、演出「短夜」一幕▼岸田國士作、戌井市郎演出「驟雨」一幕

スタヂオ便り

▼……「若草」完成後休養中であつた松竹大船蜷川伊勢夫監督の新作は齋藤良輔、長瀬喜伴共同創作の現代若人の心理に鋭いメスを振ひ偉大な母性愛への歸着を描く「女の記錄」と決定

◇

▼……新興東京では新人原千秋監督新作に豫定した「姉の結婚」を青山三郎監督に變更、原監督は當選ラヂオドラマ「爆音」を「暖きふる里」の題名で十二月作品として映畫化することになつた、尚沼波功雄監督作品「鬪ふ娘」は「笑ふ父」と改題、撮影を續行中である

◇

▼……大都映畫巣鴨撮影所に黑須齊彥九歲と同光彥六歲の子役兄弟スターが入社し「小國民」にデビュー

サンマのシーズンではあるが鯡もシーズンらしく新興今の大泉撮影所の裏の田圃のあたりにはワンサとゐる、美場まりがどこから聞いたか「柴愛もありうまいし、ほつておけば作物の害になる」からと誰彼に宣傳しとる事だらうであるが當人はまだ一度もとらない、喰べてゐるのを見た事がない、氣味が惡いのが本音

★

「二人の世界」に例の自轉車のシーンで評判のよかつた里見藍子、そろそろ寒くなる此頃だと言ふのに毎朝自宅から眞白く塗つた小型の自轉車で遠くまで走つてくる、所がそれを聞き傳へた近所の御用聞き連、三人四人と連れだつて彼女の出てくるのを待つ樣になつた白いヂヤケットに紺のスカアトで彼女が走り出すとし…ぱんてんに大きな籠をつるした御用聞きの兄んちやん達彼女の後から一列になつて四人、五人口笛吹き乍らついて走る、と言ふから愉快だ

★

それぞれパパになりママになつた霧島昇と松原操、この頃はもう坊やが夜中になるとオギャーくと泣いておつぱいを欲しがるので、此夫妻、晝間は夫人が坊やをお守りしてゐるんだから夜は旦那さんがお守りをすべきだ、といふので、夜中に坊やが起きたら霧島が牛乳を飲ませる役目である、彼も隨分變りましたネ

★

トの流行で、惡役が消滅する迄は日本に困た方がいゝと言ひ聞かせると、季燕芬頭をふつて何更に歸りたいと言ふ、聞くと、小さな風の玩具をマスコットに十ばかり持つてゐるが燒かれてしまはないかと心配でならない………

★

名古屋に公演中の季燕芬、季香蘭に優る人氣をあふつてゐるが、まだねつからの子供で日本の浴衣を買つたり繪葉書を買つたりして喜んでゐる、最近そろそろ新京が戀しくなつて街を歩いては支那服姿の女を見かけたりすると、突然滿語で呼びかけてみたりする、引率の滿映宮澤氏可哀想になつて一夜新聞をひろげ、新京は今ペス

★

「薔薇命あらば」のロケで、京都へ行つた原保美、風邪から發熱、宿屋で苦しんだが同行の原監督、桑野通子等が親身の介抱したおかげでどうやら無事に歸つて來た、正に「ハラ命あらば」か

★

だらうが「だつて殺すの殘酷ですもの」と云つてゐるのはやさしくてよし

單一の組合を結成 必需品輸出統合 關滿支に統制市場

【大阪發國通】日本東亞必需品輸出組合聯合會は豫て商工當局の慫慂に基き圓ブロック向輸出調整事務の圓滑を期するため十日加盟十六地方必需品輸出組合を合併改革、新たに單一の日本東亞必需品輸出組合を設立すべく計畫中であつたが、十九日大阪商工會議所に理事會を開き左記要項による組合定款案を作成、各組合代表が合併契約書に調印を行つた、よつて各組合員は來る廿三日夫々總會を開き合併解散の決議をなし、來る十二月廿六日新組合の創立總會を召集することに決定した、從つて新組合の事務開始は來年早々となる見込みである

一、名稱 日本東亞必需品輸出組合

一、目的 本組合は關東州、滿洲、支那及び香港向商品輸出の振興を圖るため當聯合會取扱商品の輸出統制その他必要な施設をなすをもつて目的とす

一、主たる事務所は東京、從たる事務所は大阪、神戶、名古屋、廣島、福岡、札幌に置く

一、事業 イ、所屬組合員の營業に關する統制 ロ、所屬組合員の取扱商品の委託輸出及び買取り輸出 ハ、所屬組合の取扱商品の輸出斡旋、保管、選別包裝及び荷造りの取扱並に包裝荷造りの檢查 ニ、所屬組合員に對しその營業に必要な商品買付、營業者の債務の保證、組合員の貯金奬勵 ホ、視察員の派遣、見本市の開催並に販路の擴張並に開拓に必要な施設 へ、情報蒐集及び調查、その發表 ト、參考所、展示會の開催及び參加 チ、所屬組合員のための信用、市況商品その他の調查 リ、所屬組合員の營業につき生じたる紛議仲裁、その他必要な事項

一、統制市場 關東州、支那、滿洲

一、役員 理事廿六名、監事三名

東亞輸入組合 設立認可さる 三井、三菱等加盟十四社

【東京發國通】關滿支方面よりの輸入調整を圖るため豫て設立準備中であつた日本東亞輸入組合は去る十五日創立總會を開催、十九日商工省より認可された、右組合への加盟會社は十四會社で差當り重要品たる紡績用棉花、精綿用棉花、羊毛、麻、皮革、屑纖維、大豆、雜穀、採油用種子、漆、麩、石膏、豚毛、柞蠶糸の十四品目につき輸入統制および共同の施設をなすことを目的としてをり、正式業務開始は來る十一月初旬の豫定である なほさきに結成された日本東亞輸出組合が近く改組され日本東亞輸出入組合聯合會となるので改組の曉は同聯合會に加盟することになつてゐる、役員は左の通り

理事長 棉花共同購入會代表 庄司乙吉

理事 三井物產伊藤與三郎 三菱商事服部一郎、日本飼料配給會社黑木三次

監事 日本原麻會社鹿野澄 東洋紡績關桂三、豚毛輸入業者代表岡田治

麻袋原料難を排し 自給自足を圖れ 奉天省 需給調整を具申

穀物の增產遂行と日英關係惡化による印度ジュート麻輸入難とにより麻袋原料ケナフ、青麻の域內自給自足は一段とその緊要性を加へつゝあるため奉天省公署では麻袋の需給調整を進めてゐるが、右の調査によると需要量は五、六千枚に達する一方供給は滿洲製麻、奉天製麻（滿洲製麻奉天工場）遼陽紡麻三社の現在合計生產高一千枚と供給力は需要量の五分の一程度に過ぎない、しかして需給の調整については近く創立を見る麻袋統制會社によつて行はれるが、最近における政府の國內麻袋原料配給方針によれば、全滿生產高の六割を占める遼中遼陽兩縣下の原料は遼陽紡麻へ兩縣外の錦州省其の他の生產原料は奉天製麻、滿洲製麻の兩社に配給することになつて居り、かかる統制方針に準據して原料を行ふ場合は奉天製麻、滿洲製麻二社は質、量ともに好條件の遼中、遼陽產原料の配給を受け得ず、そのため操業困難に立ち至るのではないかと見られるので奉天省公署では原料需給調査の結果に基き生產現地當局として麻袋原料配給調整案を作成近く中央に具申することとなつた

昭和產業 鐘實の傘下へ

【東京發國通】鐘ケ淵實業では今回昭和產業前社長伊藤英夫氏の持株五萬株を肩替りし昭和產業を會社の傘下に收めることゝなつた、この結果鐘ケ淵側より昭和產業重役陣へ會長として津田信吾、相談役として城戶季吉兩氏ほか一、二名の參加が豫定されてゐる

報國經濟 運動週間

大連商工會議所新體制對策委員會では創設以來新體制に即應すべく各部門に亘り鋭意研究を續けて來たが愈よ同會議所が主催となり州廳經濟部ならびに精動關東州中央實行委員會が後援となつて來る廿一日から報國經濟運動週間を實施し滿洲國の道義經濟運動に呼應することとなつた

大連商工團體 大同團結準備

大連市の商工會の大同團結問題は永年の懸案とされてゐたが、州內新體制確立の機運に處して各團體の分裂抗爭を解消して一體となり日本側機關たる大連商議、日滿實業協會と緊密な連絡を保持して日系滿系の商工會を打つて一丸とする運動が有力となり十九日午後一時から大連商工會議所大會議室に於て準備會を開催した、大連市商會、西崗商會、西大連商會、西大連東部商民會、寺子溝商民會の五滿系商會團體各代表者、大連商議首腦部、長永理事、永井副理事、日滿實業協會早川專務理事等出席、新體制への對處策を協議滿系側は全會一致日系側の提案を受入れ、直に具體的方策を講ずる旨申合せて散會した、從來大連の滿系商會團體は六派に分かれ、その間に全く融和性を缺いてゐたが、州廳當局としてもこれが大同團結實現のためには出來得る限りの援助を與へる方針を持してをり、更にこの機會に任意組合たる滿系團體に法的基礎を與へ內容の強化を圖るべしとの有力なる議論も擡頭し社團法人に改稱されるのではないかと見られてゐる

滿洲穀粉初總會

滿洲穀粉管理會社は十九日午前十時より新京本社において第一期（一月十七日より八月卅一日）定時株主總會を開催、興農、經濟兩部關係官及び會社側果平理事長以下各理事、監事出席營業報告、財產目錄、貸借對照表、利益金處分並に哈爾濱支社開設に伴ふ定款變更の件を附議可決した、利益金處分左の如し（單位圓）

項目	金額
當期利益金	二四五、〇四五
法定積立金	一五、〇〇〇
役員賞與金	二五、二〇〇
株主配當金（年五分）	一五五、七三七
後期繰越金	四九、一〇八

蒙古政府の 糧穀配給新標準決定

【張家口十九日發國通】新穀出廻期に際し蒙疆輸出の大宗をなす雜穀の出廻如何は蒙疆財政に重大な影響を與へるものとして蒙古政府では慎重討議を重ねてゐたが十九日從來の雜穀公定價格を改め糧穀の配給標準價格を新たに設定即日施行した、しかして今回雜穀公定價格の名稱を糧穀配給標準價格と改稱したのは從來の卸賣公定價格がややもすれば糧店が農民または他の糧店から買付する價格の如く誤まられてゐた點があつたので新價格は糧穀取扱業者が小賣業者または大口消費者に配給する糧棧庭先裸渡價格である意味を徹底せしめんとしたもので從つて配給分野以外の價格は一應撤廢されたものである、また各品種間の價格差が合理化すると共に各品種毎に銘柄を附し一、二、三等の等級別價格が設定され小賣價格は新價格の七分の利益範圍內で認めることになつた、新價格と從來の價格とを比較すれば地域的には最高張家口十五パーセント、厚和、平地泉廿パーセントの値下げで、たゞ小麥のみは張家口十五パーセント、大同約十五パーセント、厚和、平地泉約廿パーセントの値上げを行ひ別途の考慮が拂はれてゐる、また新價格決定に當つては大體察南、察盟を一ブロック、晉北、巴盟を一ブロックに置いて自由に需給流動し得るやう考慮され上述の四都市以外の配給價格及び小賣價格は追つて地方物價委員會で決定發表されることになつてゐる、なほ地域內においては自由に買付搬出を行ひ得るやう搬出制限を撤廢したが敵地流出の惧れあるルートは許可制とし搬出に當つては先般創立せられた蒙疆糧穀總聯合會が取扱ふことになつてゐる

商店よもやま話 二十の營業所 便利になつた石炭申込 （三）

新京石炭販賣組合支配人 笠部武

今度石炭配給がカード制となつたため、市內に二十ケ所の營業所を作ることになり、住宅難の折柄土地を見つけるとか、家屋を建築するとか、人を探すとか、關係各機關の非常なる御便宜を圖つて戴きましてやつと十五日に開店ふやうに出來上りました、併し間に合せのことで人を充分

整備 訓練する暇もなく、營業所の設備も不完全の儘でお客樣方に相當御迷惑をかけてをることもあると思ひますが、その中にだんだん訓練しまして萬支障なきを期してをる次第であります各營業所の營業時間は午前九時から午後四時迄で、後の時間は明日へ用意のために費されることになつてをりますので不便になつた譯ですが、これも整備委員會でさういふことになつたので、お客樣方も國策の線にそつて協力して戴きましてお買物その他外出の序でにお立寄り下さる樣、それも月に一回か、二回の注文で濟むことですから、まあ御不便を辛抱願ひたいと存じます、配達はカードに依つて

從前 のやうに電話で注文出來ないの

申込 まれた日より三日目に配達することにしてはゐますが成可くならば一週間位の餘裕を見て御注文を戴けば貯炭の按配或は馬車の都合等で配達が遅れることがあつても充分間に合ふ事と存じますので、この點お含みを願ひたいのであります、尚ほ配達日はカードに記入してあります筈ですからその日はなるたけ御在宅を願ひたいのであります

茲に 一つ申上げておきたいことは營業所が自宅の傍に出來たから石炭は最寄りから運んで貰ふので、運賃が非常に安くなるだらうと誤解されてをるところが大分ある樣ですが營業所といふのは注文を受領するところであつて石炭は矢張り東西貯炭場から運ぶのでありますから、この事情をよく御理解願ひたいと存じます

商況 前場（廿一日）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦金塊	休
紐育金塊	
倫敦銀塊	
同 先物	
紐育銀塊	み

外國爲替

品目	相場
米英爲替	四弗〇三仙〇
米日爲替	二三弗四七仙
米支爲替	五弗九四仙
英日爲替	一志二片二分一
英支爲替	三片三二分三一
英佛爲替	—
米獨爲替	四〇仙〇五

紐育株式

銘柄	相場
スチール株	六一弗〇〇
アナコンダ株	二三弗〇〇

紐育棉花

限月	相場
現物	九仙七七
十二月限	九仙四八
一月限	九仙四〇
三月限	九仙四六
五月限	九仙三六
七月限	九仙一七
十月限	九仙七六

印棉

品目	相場
ベンゴール	一四〇留比二分一
オムラ	一七二留比四分一
ブローチ	一九三留比四分一

各地株式市況

東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	—	—
帝新	[illegible]	[illegible]
洋新	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]
滿業	—	—
電工	[illegible]	[illegible]
東電	—	—
日電	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
糖新	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]

大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
帝新	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]

大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	—
豆新	—	—
土木	—	—

各地商品市況

大阪綿布

限月	寄付	大引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

限月	寄付	大引
十月限	納	會
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	—	—
二月限	—	—
三月限	—	—

大阪期米

限月	寄付	大引
當限	—	—
中限	—	—
先限	—	—

大阪人絹

限月	寄付	大引
當限	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—

橫濱生糸

限月	寄付	大引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
現物	[illegible]	—

腕づく牛次 （169）

（禁上演映畫化） 中川雨之助 作 西正世志 畫

用心棒の仕事

用心棒の通ひ勤めといふのは可笑しい。それでは、何んかにつけて不自由なので、もう何遍となくお源から、花川戶へ同居するやうに勸められたのである。けれども、

『世話をして居る母親と小兒とを、尋ねる人に、手渡しをするまで、どうか御猶豫を願ひたい……』

と、いつでも、鐵之助は、判でおしたやうなことを言つて斷つた。

『お呼びになりましたか』

鐵之助は、刀を脇へ置いて火鉢の向うへお源と對き合にキチンと坐つて、いんぎんに一禮をした。まだ無頼の風の身に浸まぬ、何處までも、眞面目一點張りであつた。

『マア、お茶でも召し飲れ』

お源自から、茶を注いで勸めた。

『頂戴仕る』

恭しく茶碗を押戴いてから一と口飲む。

『用といふのは……實は、お前さんに、一ト骨折つて貰ひたいことが出來たものだから……』

『あゝ、左樣ですか』

さう言つて、鐵之助は、ピクリと肩を動かした。

火の玉組の用心棒になつたといつても、只名ばかりで、まだ一度も、用心棒らしい仕事に出遇つたことはないのであつた。

だから、彼は、只何となく緊張せずに居られなかつた。

『で、その仕事といふのは、一體どんなことでせう？』

『その仕事は…？』

お源は、さすがに、チヨツと言ひ淀んだ。

そして、急いで煙管を取り上げて、フウと、てれ隱しのやうに煙を吹いてから、あたりに眼を配り、聲の調子をグツと落して、

『人間ひとり、片づけて貰ひたいのサ』

と、云つた。

『エッ、人間を片づける』

キッと、お源の顏を視つめた眼を、鐵之助は、不思議な物でも見る時のやうに、忙しく、しばたゝいた。

『手ッ取り早く言つてしまへば、こゝに一人、殺して貰ひたい男があるのさ』

『エッ、人を殺す…？』

鐵之助は、急に石のやうな物が、胸先へ込み上つて來たやうに思つた。ゴクリと、唾を呑み下す音がした。

用心棒といふ以上は、何時刀に血を塗らねばならぬやうな事が起つて來ないとも限らない。その覺悟は、豫め無いことは無いのだが、しかし、それは決して好ましいことではなかつた。只だ『人を殺せ』と言はれただけで、鐵之助はもう激しい良心の苛責を覺えるのであつた。

『なあにね、相手はまだ、やつと廿五に、なるかならずの若造で、おまけに、腕も何も出來てゐない町人なんだから謂はば赤ン坊の手をネヂるより、いと易い仕事なのさ』

それを聞いて、鐵之助は、一層ウンザリしてしまつた。

抵抗力の無い、若い町人なんぞを斬るくらゐなら、いつそのこと、相當腕の立つ武士を相手に、斬り結んだ方が、遙かに、張合があると思つた。

『その相手の男といふのは、何處の何者でせうか…？』

『それを話す前に、ハツキリした、あんたの量見を聞きたいものだねえ』

鐵之助は、口籠つてしまつた。

『行つてお呉れだらうねえ。厭とは言はないだらうねえ。狹山さん』

退ッ引きさせず疊みかけて、到底厭とは言はすまじきお源の意氣込であつた。

火曜 十月廿二日 舊九月廿二日 戊戌 赤口 建 室宿

- ●一白の人 午前は迷ひに入るも午後は晴々となるべし 乾と庚と東が吉
- ●二黑の人 世話事仲裁事は成るべく他者に譲るが吉し 丙と甲と壬が吉
- ●三碧の人 事物を整頓し一糸亂れざるやうに進むべし 丁と庚と乾が吉
- ●四綠の人 妄りに進まず程を守り自然を樂しむべき日 南と壬と甲が吉
- ●五黃の人 高座に安居すべき時にあらず自ら勞すべし 乾と丙と庚が吉
- ●六白の人 閑散の狀態にあれど中に幸運の光しを見る 坤と艮と西が吉
- ●七赤の人 口を愼しみ人の氣を損せぬ樣にすれば吉し 坤と艮と北が吉
- ●八白の人 事の大小に論なく投機の業は凡て愼むべし 丙と丁と乾が吉
- ●九紫の人 夢には成功を見れど實現することは難き日 東と巽と丁が吉

東京・本郷・御誠館

（大正十一年十二月四日 第三種郵便物認可）

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊八頁】

本紙 五錢 一月 一圓 十五錢
廣告 普通 一行 一圓半
料金 特別 同 二圓半
新京永樂町四ノ一
發行所 新京日日新聞社
電(3)三二二五番 三二〇〇番
發行人 十河榮忠
編輯人 和波家
印刷人 水越内之介

最後の追撃戰へ 積極的に協力せよ

去月二十日發生以來約三週間に亘り新京市民を危地に陥れた恐るべきペストも軍及び關係當局の敏速なる萬全の防疫、市民の自覺防疫により跳梁區域を完全に包圍、今や潰滅に瀕してゐる、市民間には終焉の曙光がほの見えた故か生色を取戻し明朗な動きを見せつゝある、しかし戰は最後の五分間である、咽喉元過ぐれば熱さを忘れるの例、市民は一段の緊張を續け眞からの安眠を得なければならぬ、市内繁華街に於いてもマスクなしの不心得者をまゝ見受ける、これ等は心に緩みの生じた證左である、軍、關係當局が最後的殲滅戰を續行してゐる折柄市民はなほ一層の積極的協力をなしペスト魔の絶滅の日を早めるやう努めなければならぬ

街に生れる數々の美談

頭髪刈りませう

健康隔離者に理髪業者の溫情

軍官民一致涙ぐましい活動によつて猖獗を極めた國都のペスト禍は終熄への一途を辿り災者に對する同情は全市民から慰問金として續々寄贈されこの間防疫戰士への感謝と罹災者相扶の美しい場面が繰り展げられてゐる折柄、新京理容衞營業組合の組合長松谷久吉氏ほか日本側店主五十餘名と滿人店主十二名はかねて千早醫院に健康隔離され髪も刈らず鬚も剃らず不安と不自由な生活の中に鬪つて來た人達が過般來解放の前提として寬城子工科國民高等學校に轉收されひたすら解放の日を待ちわびてゐるのに鑑みこの人達に對し慰問の理容無料奉仕を申合せさる二十一日この旨防疫本部に申出たが、健康隔離者といへども不氣味なこの一劃に挺身慰問しようといふ組合員の眞心はいたく本部員を感激させ、第一回はけふ二十二日午前十時から日本人店主十二名滿人店主三名が出張し慰問奉仕することゝなつた

マスク原價販賣の滿商

防疫に必要な品物で一錢でも利を得ては申しわけないとマスクを原價で賣つて居た滿系商人が發見され、規定價格以上で賣却した悪德日系商人の反省の材料とされて居る佳話がある、この佳話の主は城内二馬路の百貨店老天合で、ペスト發生と同時に哈爾濱よりマスクを原價二十錢で仕入れ日頃の顧客に奉仕するのは此の際と原價販賣を續けて來たものである

これは捕鼠器奉仕製作

興安大路一一池田金網新京工場では市公署の依頼により捕鼠器を二萬五千個作製納入することになつたが、同店ではペスト發生當初より自店工場で出來得る限り製造寄附しようと計畫中であつたが、材料の關係で實現出來なかつた折とて工員の手間賃のみにてこれを引受けることになり一日も早くと京城平壤哈爾濱工場より百名の職工を奉天鐵を度外視して呼び寄せ、奉仕的に製作することになり市當局を喜ばして居る

第三發生地區燒却

惡疫徹底撲滅を期す最後的手段である發生家屋燒却は第一第二發生地區の燒却を決行すると共に第三發生地帶たる梅ケ枝町發生家屋並に附近一帶の燒却を敢行すべく、同所附近に山と積まれた新築用の材木を搬出準備を進めてゐたが、二十一日正午準備完了し祝町消防隊出動軍官協力のもとに午後一時點火、約二時間半に亘り完全燒却を終了した

防疫總本部發表

新京防疫總本部二十日午後四時發表＝特記すべき事項なし

市防疫委員會議

漸く平靜を保ちはじめた國都ペスト禍に最後の防疫陣をしくべく市臨時防疫委員會では廿二日から毎朝九時を期して市公署に防疫會議を開催してその對策並に終熄後の市民に對する善後處置をとることとなつた

相踵ぐ熱誠

きのふ本社受付分

ペスト防疫に奮鬪される防疫軍官民に感謝併せて隔離されてゐる市民に慰問の微意を表したしと二十一日午前中本社に慰問金を託された人々は、善氏の五十圓、ほんの僅かですがおこゞかひを貯めてゐたのを慰問金に上げて下さいと白銅貨アルミ貨取まぜ二圓を祝町三丁目四ノ二栗瀬照子さんからであつた

朝日分會、銀座會館からも寄託

女給さん達によつて結成されてゐる國防婦人會朝日分會では今次のペスト禍に對し防疫戰士への感謝と罹災者への慰問として金五百圓を寄贈、きのふ二十一日午後同分會を代表して副分會長迫風房江及び幹事金成キヤノ兩女史が本社を訪れ寄託した▲東二條通りカフエー銀座會館からペスト慰問金として店主金成キヤノさんより百圓並に女給さん一同から五十圓計百五十圓を寄贈二十一日午後本社に寄託した【寫眞は本社來訪の迫風さん（右）と金成さん】

ペスト禍に躍る悪德醫師檢擧

ペスト豫防注射の强制勵行を奇貨として不正を働いた悪德醫師二名が長通路署に檢擧された、市内東三道街口和英醫院醫師李文學（二一）同許平章（二一）は去る十日から城内附近滿系住民六百名に豫防注射一回毎に五十錢乃至一圓の料金をとりあげてゐたことが判明廿一日午後二時連行取調を續行してゐる

首都本部見舞金

協和會首都本部では廿一日午後二時本部委員會を開催したが、ペスト防疫陣並に遮斷地區住民に見舞金として金八百圓を贈ることゝなつた

市へ寄託

市内金融銀行及び同社社員はペスト防疫慰問金として五百圓を廿一日市公署に寄託した

用心に用心を！

朝の出勤時後から要が息せき切つて驅けて來て「アナタ社の椅子の廻りにこのノミ取粉をふりまいて仕事をして下さいよ」（晃）

英の假面を剝ぐ

滇緬公路再開 獨當局重大關心

【ベルリン廿日發國通】ドイツ政府當局は滇緬公路再開問題の成行に重大關心を寄せてをりベルリン各紙は日本空軍の滇緬公路爆擊を大々的に報道、日本の斷乎たる決意を賞讃してゐるが、外務省機關紙デイプロマチツシエ・コレスポンデンツも十九日次の如き見解を表明した

英國が滇緬公路を再開したことは世界到るところで民族相互間に紛爭を激發せんとする英國の常套手段の好例だ、曩に英國は雨季に當る三ケ月間滇緬公路の閉鎖を約束したが、日本が飽くまでその生存權を追求する決意を明らかにするや英國は假面を捨てゝ滇緬公路を再開するに至つたしかも夥しい量の軍需品や輸送材料が既に滇緬國境に待機してゐるとの報道は英國が凡ゆる手段を盡して日支間の紛爭を長期化せんと圖つてゐる證左である、かくして英國は東亞においてもまた凡ゆる機會を摑んで民族相互を鬪はせもつて自己の地位を固めんとしてゐるがこの醜策は必ずや世界到るところで最後の止めを刺されるであらう

重慶躍起の防備

【香港廿一日發國通】再開されたビルマルートに對しわが荒鷲群は時を移さず連續猛爆を加へ早くも同ルートに多大の脅威を與へてゐるが、重慶政權はビルマルートがわが空爆により破壞され運輸連絡が杜絶するは内外に對し重大な政治的影響を及ぼすことを憂慮し同ルートの防空ならびに修理施設の增强に躍起となつてゐる、即ちロイテル重慶電によれば蔣介石は萬難を排してビルマルートを死守すべく同ルートの各要衝に保衞隊並に高射砲を配備するほか修理材料並びに道路工夫を置き空爆により爆破された場合は直ちに出動して修理を行ふよう嚴命を發したといはれる

前線に不安釀成

重慶側和平熱昂まる

【開封廿一日發國通】日獨伊三國同盟成立は河南省西部より四川省方面の一般民衆にも知れ亘り重慶側にとつて甚だ不利な空氣が釀成しつゝあるは蔽ひ難い事實となつてきた、物價暴騰、物資の缺乏が齎す一般民衆への打擊は自づと日支事變の清算といふ方向に轉じつゝある模樣であり、日支事變は蔣介石の死亡によつて即時解決されるものであるといふ極論まで擡頭するに至り、反面南京側汪政權成立後の日支協力、和平建國の報がぞくぞく傳へられるので和平建國の希望がますます昂まるに至り、しかも開封襲擊に再度失敗した孫桐萱の交代說が流布され後任に孫連仲が任命されるといふので、部下將兵は孫連仲が任命されれば再度襲擊を企圖するのではないかなど互ひに日本軍のため擊滅された經驗ある部下將兵達は開封襲擊が無謀である事を知得してゐるので續々と逃亡しつゝあり、これが防止宣傳に躍起となつてゐるが敵側は最近宣傳紙類の缺乏で宣傳ポスターや傳單の數も激減し宣傳も意の如くならぬ狀態に陥つてゐる

諸曁奪回の敵を潰滅

【諸曁廿一日發國通】岐山、虎頭山（共に諸曁西南方二キロ）の高地より石缸山附近一帶の高地に敵匪九師の主力が蠢動し來るの報にわが能崎、古賀、中澤、秋田、伊藤の諸部隊は突如十九日黎明を期して出動六時間後これを擊退多大の戰果を收めた、また一方これと同時に佐々、森田、笠原の各精銳部隊は鳳凰山（諸曁東方四キロ）高地東方に蠢動し來れる敵六十師に對して殲滅的打擊を與へて潰走せしめこゝに諸曁奪回を企圖し來つた敵はわが軍の猛反擊に一たまりもなく潰走した、この戰鬪における戰果は敵遺棄死體一八八、捕虜六八、鹵獲品重機四、小銃一八、その他多數

小林使節一日歸國

【東京發國通】日蘭印交渉特派使節として去る九月十二日バタヴイア到着以來約一ケ月に亘り滯在交渉の衝に當つてゐた小林商相は紀元二千六百年式典參列および政府に中間の報告をなすため廿二日午後一時スラバヤ發歸國することになり、不在中は在バタヴイア齋藤總領事、太田通商局勤任事務官が蘭印代表と會談を續行する筈、右につき外務省では廿一日午後五時左の如く情報部長談を發表した

日、蘭印交渉のため特派された小林使節は今般紀元二千六百年式典に參列すると共に傍ら政府に報告協議の必要あるので一時歸朝することゝなつた、バタヴイアに於ける交渉は順調に進行中であつて小林使節不在中は齋藤總領事および太田主席隨員ノ蘭印側代表との間に引續き行はれることは勿論である

使節スラバヤへ

【バタヴイア廿一日發國通】事務打合せのため一旦歸國することに決定した小林商相は廿一日正午チヤルダ蘭印總督を訪問歸國の挨拶を述べつゝ更に午後一時半日本總領事館に開かれた小林使節送別午餐會に臨み午後二時居留民團長と別れの挨拶を交した後午後六時バタヴイア發列車で岩瀬顧問を帶同スラバヤに向つた

阿部大使

【南京廿一日發國通】北支方面視察中の阿部大使は青木顧問等を隨へ廿一日午後四時半南京飛行場着歸還した、なほ本省との事務打合せを終へた日高參事官も同日午後一時四十五分南京着歸任した

人事往來

△高瀨安太郎氏（滿洲煙草社長）廿一日來京ヤマトホテル
△金俊三氏（北海道帝大助教授）同
△足達客次氏（大連農事取締）同
△小佐々政喜氏（昭和勸業振興會常任幹事）同第一ホテル
△濱口三郎氏（農林省技士）同
△鐵木秀雄氏（大連敎員）同
△小森三郎氏（興亞農產取締）同
△横山安起氏（延吉開拓團）同國際ホテル
△松田義雄氏（齊々哈爾省公署）同
△高橋要一氏（鐵嶺刷新所長）同
△草野美雄氏（鞍山昭和製鋼所）同
△長山久米三氏（奉天省公署）同
△小堀喜市氏（奉天滿編社員）同松屋ホテル
△齋藤常男氏（依蘭縣炭鑛社員）同
△小澤靜俊氏（京城土木請負）同
△小貫大重氏（哈爾濱滿日營業取締）同

濱江、間島兩省 縣下の區域變更

政府は交通、治安、產業、經濟上各般の事情より

一、濱江省哈爾濱市、同阿城縣及び同雙城縣の區域變更
二、間島省安圖縣及び同和龍縣ならびに吉林省敦化縣、間島省安圖縣及び通化省撫松縣の區域變更
三、間島省延吉縣及び同和龍縣の區域變更

の三件を廿一日の臨時國務院會議に上程左の如く可決したので來る廿四日の參議府會議通過の上廿七日頃公布、十一月一日施行の豫定である

一、哈市、阿城縣、雙城縣の區域變更　警察其他一般行政上の必要性に鑑み阿城縣の一部を哈市に編入して哈市の區域を擴張するとともに阿城、雙城兩縣の縣境不明の土地一部を建國前の區域と同樣にするため雙城縣の一部を阿城縣に編入する
二、安圖縣和龍縣ならびに敦化縣の區域變更　安圖縣の東南端亞東村が安圖縣城よりの交通不便で行政の滲透も不充分であり且つ和龍縣公署が今回三道溝に移轉したので亞東村を和龍縣に敦化縣の南部地區を安圖縣に編入した
三、安圖縣及び撫松縣の區域變更　撫松、安圖兩縣境不鮮明であつたのを分水嶺の東部地區を安圖縣に編入
四、延吉縣和龍縣の區域變更　和龍縣公署の移轉と龍井、三道溝間の鐵道開通に伴ひ延吉縣の西城、東城、鏡城頭道の四ケ村を和龍縣に編入すると共に和龍縣の智新、勝新、光開、月晴、三合の五ケ村は從來延吉縣に依存して來た關係よりこれ等五ケ村を延吉縣に編入した

沼田參事官東上

綜合立地計畫委員會幹事長代理沼田企畫處參事官は四週間の豫定で廿一日新京發怒路東上した、同參事官今回の東上は目下企畫處を中心に策定を急ぎつゝある滿洲國綜合立地計畫並に企畫院を中心とする日滿支綜合國土計畫間の連絡調整を圖るため日本側關係方面と協議を行ふためであり從來各種の事情のため圓滑な連絡を缺いでゐた兩計畫策定の連絡調整に多大の效果を期待されてゐる

に擬連した資本主義國は目下のところ世界に一國もないといふことは明らかである、この結論は日本に對してすら該當するであらう」と言つてゐる由である▼事實を顧みて思はりこの言ひ方は當つて居るとせねばならぬやうである、ところで政治の部門では新體制運動が着々と進められつゝある、恐らくこの部門では近い日には面目一新が見られるであらうと豫期される▼しかし經濟の部門ではどうか、いろいろと既設團體がある、その一部では内々に研究を進めてゐる向きもあるやうだがどうも立ち遲れ的な姿勢が多いやうに思へる、飛躍的な前進が目下の要求であると考へられるのだ

錦州一番乘り

滿蒙天然開發會社理事長 依田四郎少將

滿蒙天然開發會社理事長兼滿洲農產會社長依田四郎少將は明治十五年山口縣に生れ本籍は金谷範三、河合操、南次郎、梅津美治郎各大將と同じく大分縣、三十七年步兵少尉に任官し陸大を卒業後、廣東駐在武官、參謀本部々員、步兵第三十七聯隊大隊長、浦鹽派遣軍參謀、濟南駐在特務機關長、天津駐屯步兵隊長、第二十師團參謀、久留米聯隊區司令官、步兵第廿三聯隊長、第四師團參謀長、步兵第卅八旅團長等を歷任、滿洲事變に依田部隊長として出動し、錦州城の一番乘りに國民の血を沸かせたのは未だ記憶に新たなるところ凱旋後間もなく現役を退き滿洲國建國直後の蒙古行政に參畫したが、じ興安總署の蒙政部の廢止に伴ひ辭任するや、農業滿洲の建設に餘生を捧ぐべく百年の計を樹て、私財を抛つて前記の會社經營に乘出したといふ熱血漢である

蔣介石軍の全滅も愈よ時間の問題となつてきたが曾ても昭和三年の濟南出兵に聯隊長として出動し、蔣介石軍と一戰を交へた經驗を持つてゐる、文字通り萬里萬丈の咫尺も辨ぜぬ中で約百倍の敵と四十米隔てゝ對峙し、友軍との連絡がとれず相當苦戰したが、敵も我軍の兵力を知る由もなく遂に旗を捲いて潰走したのは痛快だつたと將軍は往年の蔣介石軍と農民の父らしく燃ゆるがごとき信念を吐露した【寫眞は依田氏】

成る程、滿洲は土地も廣く豐饒ではあるが、三年か五年に一回は飢饉に見舞はれるし、而も働く期間の少いことを念頭に置く必要がある、そこで、私としては微力ながら莊河縣の大孤山といふ所へ授產場を設け、冬眠生活を利用してアンペラを製造させてゐるわけだが、要するに理解ある人と資本が渾然一體となり、損せぬ程度にかて搾取せぬサービスすれば相手が勤勉なる農民である以上、その指導や救濟は机上で想像するほどの難事ではない、日本人は須らく優越感を捨て彼等とガツチリ手をくんで親切に指導してやるべきだ、眞の王道樂土を建設せんと欲すれば腰を据ゑてかゝらねばならぬ、その一端から私自身が滿洲の土となるのは勿論、一家をあげて滿洲へ移住する準備を進めてゐる

バルカン緊迫

戰火エーゲ海方面へ

【イスタンブール廿日發國通】ドイツ軍のルマニア進駐以來のバルカン情勢に關し各國報道機關は今次開戰以來の最大危機でありことにギリシア、トルコ兩國にとつてはその運命を決する重大時期であるとの見解を表明してゐるが實質上ルマニアをその翼下に收めた獨伊が次いでブルガリアを完全に掌握せんとするは必然で既に一部ではドイツ軍のブルガリアへの祕密進駐を傳へてをり、また最近獨伊人の同地方旅行者が急增してゐる、更に目下獨伊訪問中のブルガリア農相バグリアノフ氏の使命は同國との緊密强化にあり同氏歸國後公然親獨伊を標榜してバグリアノフ内閣が出現するとの說も有力である又近くルマニアのジユールジエヴオ、ブルガリアのルスチユク兩都市を結ぶドナウ大鐵橋架設工事はドイツの手で開始されたと報ぜられてゐるが、これらは總べて近き將來における獨伊の對ブルガリア進出準備工作とみるべくドイツはこれによつてユーゴースラヴイアの完全制壓延いてはギリシア、トルコ領土内に根據地獲得を實現するものとみられる

即ち獨伊はブルガリア多年の念願たるギリシア、トルコに對する失地回復の要求を支持しギリシアのカヴアラからトルコ領のノスに至るトラキア地方一帶の復歸を實現せしめもつてトルコ、ギリシア間の直接陸路連絡を絕つと同時に兩國を結ぶ英の東南歐防禦戰線の工作に出づべく既にイタリー軍は三十萬の大軍をアルバニアに集結イタリー軍最有力部隊たるポー軍の一部もエーゲ海のドデカネス諸島に進駐を開始したといはれる一方英國は目下イスタンブールにおいて駐ブルガリア公使と駐トルコ大使と重要會議を行つてをり當地でも慌しい空氣が感ぜられる

かくて萬端の準備なつた一二ケ月後にはこの地帶を中心とする英對獨伊の謀略戰がいよいよ表面化するは必然で戰禍がエーゲ海方面に擴大する可能性はいよいよ濃化するに至つた

巨彈落下！

ポートランド埠頭に落下する獨逸空軍の爆彈

慰問金募集

防疫戰士に感謝せよ

今般新京に發生せるペストの防疫關係者に對する感謝並に隔離地域市民を慰問の爲め、協和會首都本部は左記要領に依り、滿洲新聞社、新京日日新聞社、大同報社、滿鮮日報社の積極的協力援助を得て慰問金募集を開始致しました、國都市民の熱意溢れる御贊同を希望致します

一、慰問金は取扱の便宜上一口五十錢以上とす
一、慰問金は新京日日新聞社受付まで持參されたし（芳名を本紙上に掲載し領收書に代ふ）
一、慰問金の處分は首都本部にて防疫總本部其他關係當局と協議の上決定す
一、慰問金の受付は毎日午前十時より午後五時までとす

隔離市民を慰めよう

發起　協和會首都本部

新京日日新聞社

本社寄託ペスト禍慰問金

金十圓　東二條通開拓總局用地科三井文雄
金五百圓　國防婦人會朝日分會
金百圓　東二條通カフエー銀座會館金成キヤノ
金五十圓　同銀座會館女給一同
◇小計　六百六十圓（二十一日午後現在）略敬稱
◇累計　千七百十二圓也

商況

廿一日後場

各地株式市況

東京株式（短期）

銘柄	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
帝新	[illegible]	[illegible]
洋新	[illegible]	[illegible]
日曹	[illegible]	[illegible]
日鑛	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
電工	[illegible]	[illegible]
東電	[illegible]	[illegible]

大阪株式（短期）

銘柄	寄付	大引
日魯	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
糖新	[illegible]	[illegible]
日蓄	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新鐘	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]

大連株式（短期）

銘柄	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]

ヒットラー・ユーゲント(下)

時事解說

ドイツには今一つ、青年教育のために行はれてゐるアルバイト・デイーンスト(勤勞奉仕隊)といふ制度がある、これは戰前までは男子のみに義務的に行はれてゐたが、開戰とともに女子に對しても義務的に行はれるやうになつた。

先づ年齡は心身共に完成し筋肉勞働に適するもので、男女とも、ヒットラー・ユーゲントを退團した滿十九歳前後のものが六ケ月間入隊することになつて居り、その仕事も男女によつて異り、男子は開墾事業、土木事業に、女子は主として農村における社會政策事業に從事する、そしてこれらは國家及び民族にとつて重大なる意味を持つた仕事として課せられる、そしてその仕事がいかに有意義であるか、いかに國家の役に立ちかを充分に教へこまれるから彼等は一鍬入れるにも大なる意義を感じ喜びに充ちて行ふのである、それ故彼等は喜びのうちに自ら勤勞の意味を體得し國家に對する重大な經濟的使命を果たし且つ國家に對する鞏固なる信念が養はれるのである。

大學生等なども初めは喜んで入隊しなくても除隊の時は六ケ月の勤勞生活を極めて有意義に感じその生活を追想して喜ぶといふが、これによつてもその勤勞奉仕制度が、いかに教育的であるかが分る、そしてこれも從來の研究や科學的傳統が自然と大きな力を發揮してゐるのである。

△滿洲歌友協會々報(一二號) 橋本捷夫「歌人の生活態度」中島新「短歌の性格」その他(大連市東公園町三五技術會館内、滿洲歌友協會)

ある佛教信者の見たる
石原莞爾將軍
伊地知則彦 (6)

蒙古の原地で蒙古の子供達と遊でゐる時はたしかに私は幸福であつた。そして生甲斐を感じてゐた。しかし間もなく私は一つの大きな問題にぶつつかつたのである。それは内面的には二人の肉身を失つたために人生に對する心の方向に一つの疑念が燃え上つたことであり、外面的には蒙古民族と民族協和といふ問題について自信を失つてしまつたのである。殊に國内蒙古民族と國外蒙古(錫王蒙古及び外蒙)民族との關係を王道滿洲國の理念と民族協和の精神の中で如何に導くべきか、と云ふ根本的な問題にベッタリと行きあたつた時に、私の力ではもはやどうにもならぬものである事を知つたのである。多くの先輩や知人や同志の人々に會ふ毎に、此の問題について私は質問したのであつたが、誰一人として確信のある解答を私に與へてくれる人はなかつたのである。内面的な私の人生觀に對する問題はともかくとして、外面的な蒙古民族の將來と民族協和といふ問題は觀念世界の問題でなく、現實世界の問題であるだけに最も早く解決さるべき性質のものであつた。その問題が眞に解決されぬうちは、外の何事を巧みに處理しても何にもならぬのではないか? 私はさう思つた。

そして兎も角も國都新京の中には此の問題を解決してくれる人がゐるのではないだらうか? まことに漠然としたものであつたが私はさう思つた。さしあたり協和會の中にはキッと何人かが、此の疑問に對して解決をあたへてくれるであらうと思つた。

そして私は王爺廟を後に新京にでて來たのである。そして私は私の友人の家に寄宿してゐるうちに、眞に偶然の機會によつて、石原閣下とある處で席を共にしたのである。それは全く偶然といふより外に說明の仕方はないのである。

ある夜の事(康德四年の晩三月)であつた。私はその日も何か心の中の不滿を吐き出す爲に、友人の紹介である人の家を訪ね、蒙古民族問題について、それから民族協和の問題について、いろいろ質問して見たのであるがどうしても合點のゆく說明がきけなかつた。なかばヤケになつて、美しい新京の街をものめづらしさうにながめながら、寒い夜風に吹かれつつ私はあてどなくブラブラ歩いてゐた。

春とは名のみ、夜のふけるにつれて寒い夜風が身にしみて耳が切れるやうに痛かつた。ふと氣づくと一軒の書籍屋の明るいガラス窓の前に私は立つてゐた。そこには大阪屋號書店と云ふ看板がかかつてゐた。私は大急ぎでその本屋の中にかけ込んだ。

店の中に這入つてあちこち書物のページをひろげてゐると急に私の背後で私の名を呼ぶ聲がした。ふり向いて見ると學校時代の友人であつた。

「君も話をききに來たのか?」と質ねられたので、私は變な顔をして「話つて一體何だい?」と反問した。友人は早口で、實は今夜此の店で國柱會の會合がある事、自分はそれをききに來たといふ事……そして君も氣が向いたら聽いて見たらどうだ? などと話すのであつた。

私は國柱會といふ名は内地にゐる時もきいてゐたし、その會が私の家の宗旨と同じ日蓮宗に關係のある日蓮主義の思想團體であると云ふ事についておぼろげながら知つてゐたが、實のところ精神運動とか宗教運動とかいふ事に私は學生時代から食傷してゐたので、別にそれを進んできいて見たい氣も起らなかつた。しかしその友人があまり熱心にすすめるので、むげにことわるのも悪いやうな氣がして「それではほんの一寸だけ聽いて行かうかね?」といつて、私は友人の後から階段を昇つて二階に上つた。

曾國藩と李鴻章(上)
福島一郎

現代には厄介な迷信が流行してゐる。組織と機構が出來さへすれば、何事も、何人が局に當つても直に其の目的は達せらるゝ、と信ずることが現代人の通念であるかに見える。

處が夫れは悲しむべき傾向であり、排斥すべき唯物思想である。

いかに完璧の主義綱領を掲げ、整然たる制度と組織を持つ何々會、と云ふものが有つても、其の中心力たる人物、全會員を生死を越えて引きずつて行く程の人物が無かつたならば、其の目的の達成は愚か、會の永久維持さへ心細いのである。

今此處に清朝末期の偉人曾國藩と李鴻章に關する一場面を描出して、偉人が人を選ぶ爲めに如何に心を用ふるか、一個の人物は如何にして鍛成されるかを考へて見るのも徒事ではあるまい。

李鴻章は安徽省合肥縣の生れであるが、其の父の李文翁が、曾國藩と同年出身の進士で同じく京官で有つた關係から、よく曾國藩の宅に出入して教を受けたものである。

李鴻章は道光二十七年に進士試驗に及第して京師に官に就いてゐたが、咸豐二年に例の有名な太平天國の亂、即ち長髮賊の亂が始まつたので、郷里の先輩呂賢基が勅命を奉じて故郷に歸り郷團(義勇隊の如きもの)の訓練をやることになつた。其の片腕として安徽省に歸つた。處が賊勢の發展は意外に早く、郷團訓練の成績が擧がらない中に早くも賊は安徽方面へ亂入し、李鴻章等の郷團は只一戰で敗北し、大將の呂賢基は戰死し、李鴻章は安徽巡撫福元修の處へ流れ込んで行つた。

福元修との關係は、只だ李鴻章が進士試驗を受けた時の主査官であつたに過ぎない。從つて李は一向に重要されなかつた。

何しろ清朝も中紀以降と云ふものは上下太平になれ、文臣上に權を弄し、武臣には氣概地を拂つてゐた。賊亂は燎原の火の如く擴大する一方、官軍は只管退避するばかりであつた。

青年客氣の李鴻章には夫れが殘念で堪らなかつた。盛んに福巡撫を煽つて一大決戰を試みさせんとしたが、巡撫は取り合はなかつた。其の頃巡撫の下に居た海軍大將の鄭と云ふ男が、李鴻章の強がりを小癪に思つて「君に夫れ程の勇氣と自信が有るなら、軍令狀を書いてはどうだ」と皮肉つた。軍令狀と云ふのは一種の誓約書で、萬一敗戰の場合は生殺與奪のまゝたるべし、と云つた樣なものである。若い李鴻章は憤然軍令狀を認め揚々と深出しては見たものゝ、唯一戰で大敗を吃したばかりか、之が却つて賊に氣勢を與へる結果となり、賊軍は野に山に充滿し、合肥附近の郷團は片つ端から蹂躙され、李鴻章は何とかして再擧を謀らうと奔走したが、誰からも相手にされなかつた。

今更ら福巡撫の處へも歸れず困り抜いてゐる處へ、恰度曾國藩が湘勇を率ゐて江西省に在陣中との噂を聞き、間道傳ひに忍んで曾國藩へ投じて行つた。

時局
新體制下の政治と經濟
加田哲二

一、政治と經濟

統制經濟は、元來政治の經濟に對する指導である、その意味において、自由資本主義時代の政治と經濟との關係と異るものがある、自由資本主義においても、政治と經濟とは決して游離してゐたものではない、それは密接に結びついてゐた、しかしながら、その結合の本質は現在のそれと大分異つてゐる、當時においては、經濟の條件としての政治があつた、國家の任務は、經濟の運營せらるる基礎を作るものであつた、契約の自由とか、所有權の確保とか、取引の公開性とかを確認確保することが、國家の任務であつた

しかるに、統制經濟は、かかる國家の任務を更に前進せしめた、經濟自體のなし得ないところを、政治の力によつて、遂行するものが統制經濟である、それが世界經濟恐慌の後において、實行せらるるに至つたのは理由なしとしない、恐慌對策としての統制經濟がこれだ、それゆゑに、初期の統制經濟は、經濟のための政治の利用である

二、國家の要求と經濟

統制經濟は、更に進展した、この進展は、深く國家民族の生存と結びついてゐる、國家の發展、民族の生存は現在の人間集團に對しては、その最高の問題である、國家なくして、文化もなく、經濟もない、かくのごとき情勢は、國家民族の存立の危機または飛躍的發展時代において現はれることである、現在は、まさにその時代である

元來、文化も經濟も、國家と民族とを前提として成立してゐるものであつて、文化自體經濟そのものといふものは存在しない、しかるに、國家の存在が、根本的な問題にならない限りにおいて、經濟が尊重されるのは當然のことである、それが國力の根本を形成してゐるからである

しかるに、現在においては國家の存在または發展が世界政治の上において、最も巨大な現象として現はれてゐる、根本的現象として國家や民族の問題が、最前線に寫し出されるのは、最高の人間集團の問題として、當然のことといはねばならない

國家の問題が、最高の問題となれば、それに依存してゐる文化や經濟は、その最高者に對する從屬的意味をしか持たなくなる、そこでは、國家の必要に應じて、經濟が組織されねばならぬのである

樂苦雅記　紘丈
希望　理想　若人　活
らくがき帖　筆者は稻垣征夫氏

アルバムの寫彩(1)

これは何の時の記念撮影だらう――お判りの方はありますか 昭和十年と言へば、まだ支那事變の起る前だが、その年の七月八日古北口ホテルにおける當時の北支駐屯軍司令官、今はときめく關東軍司令官梅津中將(前列左)と川岸中將を圍んだ記念撮影である

【讀者各位にお願ひ=アルバムの中から珍らしい寫眞をお貸與下さい】

林語堂の「北京好日」

林語堂の〃MOMENT IN PEKING〃の日譯が「北京好日」の表題によつて全部の刊行を見た、さきに「北京の日」といふ譯題による譯書もあつたが「北京好日」の方が良心的な譯であると評されてゐるやうである。

一言にして言へば、これは近代支那について知るための極めて優れた本であると評し得るであらう。殊に支那の家庭といふものについて、古い生活態度と新しい生活態度とについて多くを敎へてくれる本である。

尨大な本であるから、梗概を述べることも容易ではない。上流の二つの大家族、そのすべての人物の成長戀愛、仕事、復讐、墮落などを描いたものなのである中でも姚木蘭といふ男まさりの女性の一生は近代支那が生んだ人間の一典型として注目され、中々魅力がある。

林語堂は北京の瞬時といふ題名によつて歴史の流れを描いたのであらう。清朝末期から支那事變にまで及ぶこの變革期支那の一側面を瞬くの間と見てさう題名をつけたものであらう。文學的價値といふやうなことを別にしても讀まるべき小說、さうしたものとしてこの小說は巨きな、動かすべからざる地位を占めてゐる(對田衞士)

入選綴方(2)
觀光國都
高柳シゲル

新京は滿洲の大體中央にあり、政治の中心地である事は勿論教育、經濟等あらゆる機關の中心地である。先づ新京の市街は、驛前廣場を起點に三筋の大道が通つてゐる。驛から南に向つて左が日本橋通、眞中が中央通右が敷島通である。中央通は滿附屬地の中央部を貫いて大同廣場に至る通で此廣場より先を大同大街と言ふ。中央通大同大街は驛から一直線に國都の眞只中を貫いた新京第一の大通で道幅は六十米位あつて歩道と車道に分れ道の兩側には街路樹が植ゑられ夏は緑の葉が風にうちそよいでゐる。東南へ通ずる日本橋通は富士町・三笠町・吉野町を斜めに突き切つて南廣場に至る。この廣場から左右に大和通が通つてゐる。中央通の東側滿家毛織の賣店にそうて曲れば吉野町で俗に新京銀座といはれる新京第一の繁華街である。夏は夜店露山な人出で身動きも出來ない位だ。中央通の西側、御影石の三柱を祀る新京神社は市内唯一のお社である。大島居の奧に鎮まります天照大神、大國主命、明治天皇の中央通と八島通が相交る所軍服姿りゝしい馬上の兒玉大將の銅像を仰ぐ兒玉公園正門には競技場野球場があり、冬はスケート場も出來る。

木立に圍まれた池にはボートが浮び落下傘、メリーゴーラウンドと共に子供達のよい遊び場である。關東軍司令部の西側に高くそびゆるのが忠靈塔である。東洋平和の爲一命を君國に捧げ護國の英靈とならられた人柱に私達は敬虔な祈りと感謝の念を捧げねばならぬ所である。大同廣場を過ぎると坂の左側の建物が協和會本部である。協和會の隣りが大同公園で國都建設計畫によつて出來た公園ださうだ。野外大音樂堂・相撲場・プール等がある。大同公園の前が牡丹公園テニスコート・花園・溫室等がある。大同公園の正門の前を少し行くと右側の道路上に小高い家のやうなものがある。これは孝子塚といつて支那の孝子を祀つたものださうだ。

順天廣場から南へ走る順天大街は政府の大建築物が至る所に點在してゐる。左が國務院右が治安部である。

國務院、治安部の後から大同大街の東に亙續く廣大な地域を占めた順天公園は花園遊園地などがある。安民廣場の南に見える南湖は人造の湖水で周圍八粁、この附近一帶が黄龍公園である。安民廣場から左へ折れると右側は産業部があり眞直ぐに進むと大同大街へ出る。大同大街を更に南へ進むと大陸科學院の建物が見える。こゝは滿洲國の産業上ためになる事を研究する所ださうだ。夏休みにお父樣について大陸科學院へ行つた時色々面白い實驗を見せてもらつた科學院の先、建國廣場の右手が造營中の建國廟である。この廟はこの間私達が奉仕作業に行つた時係の人が次のやうに話して下さつた。

「この建國忠靈廟は滿洲國の建國にお手柄を立て匪賊討伐等でなくなられた方々の御靈を新におまつりするお社で日本の靖國神社にあたるものです」と。

新京もこゝまで來ると滿洲の大平原の中にあるといふ感じがする。私の家の近くに十年程新京に住んでゐる人が「前には今の兒玉公園から先は野原でしたよ」といはれた。私はそれを聞いた時今の立派な市街と比べて何だか嘘のやうな氣がした。外國人も新京の急速な發展には目を丸くし驚いてゐるだらう。

「もう數年たつたら新京はすばらしく立派な都市になるだらう」と言ふ事も時々話に聞くことだ私達はこの望み多い國都の小學校に通ふことが出來て。幸である。これからもなほ一層しつかり勉強して見事な國都を作り上げる一萬分の一のお役に立ちたいとつくづく思ふ。(室町校六年生)

けふのレコード音樂(CY放送)

前八・二五 朝の音樂(レコード)ピアノ小品曲集 一、練習曲へ長調作品一〇ノ八(ショパン作曲)二、圓舞曲第十五番變イ長調(ブラームス作曲)三、「トルコ行進曲」ピアノ奏鳴曲第一一番イ長調より(モーツアルト作曲)四、ユーモレスク(ドヴオルザーク作曲)五、ハンガリー狂詩曲(リスト作曲)クロイツァー他

後五・三〇 獨唱と合唱と管絃樂=故村岡樂童氏を偲ぶ= 一、合唱「榮光」(ベートーヴェン作曲)二、獨唱「九月の歌」(村岡樂童作曲)「歸雁」(同)四、管絃樂「葬送行進曲」(ショパン作曲)大連音樂聯盟合唱團、他

世紀の英雄(177)
番伸二
高田よしを畫

カイ太の家(二)

話が非常に混み入つてきて――

しかし根氣よく、その綾をほどいて行かう。

少年四人の家へ、塚田源太郎が直子をつれてやつてきた。さうして源太郎は彼の妹の美恵子を内地から呼び寄せたので、美恵子も此のうちへやつてきた。

さうして今、このカイ太の家へ治子迄來てゐる。――

治子が今夜、ここへ來たのは――二三時間前の大連大廣場の夕燒けに照り映えたベンチへ話しを戻さなければならない。

治子がミノリ・ホテルへ歸らうとして立ち上つた時――傍のベンチにゐた二人づれの男女があつたことを、作者は既に屡々述べてゐる。

その女と男は――直子を案内して大廣場へ散歩にきた坂口鐵の二人だつたのである。

治子は、妹の直子よりも先きに、坂口鐵に氣がついた。

「あら、先夜は……」

と、沈を打ち倒した時の少年へ、治子は諄々と禮を述べてゐたのである。

その時、横合ひから、坂口鐵の連れの女が、

「姉さんぢや、ありません?」

と聲をかけてきた。

びつくりした治子は――直子以上に驚いて、懐しい妹の顔をみてゐたが、暫らくは口もきけないくらゐ茫つとしてゐた。

まつたく、一寸見たくらゐでは解らないくらゐの、お互の變りやうであつた。

「直ちやん!」

「やつぱり姉さん!」

わッと二人は泣き出してしまつた。

坂口鐵は、この二人が姉妹だつたことに餘計茫然として突つ立つてゐた。

こんな場合――少年は木偶の坊みたいに、默つて立つてゐるより仕方なかつた。

「直ちやん、いつ此方へ來たの!」

「姉さん、變つたわねえ」

「あんたも變つたわねえ」

と殆ど同時に二人は云つた。

治子が云つたけれど、それは自分の變りやうについてこれ以上、直子から突つこまれたくない本能的な防禦であつたい。

「ええ、あたし、いろんな事があつたの……何から話していいかしら」

「あたしもよ。直ちやん」

結局、具體的な話には一向入つてこないで、ただ、感動と、なつかしさの、ちぎれちぎれな言葉が、わけもなく飛び合ふだけであつた。

治子の方は、それでも流石に涙をふいて、にこやかな表情にかへつたけれど、直子はまだ涙を拭かうともせず――もう一歩、治子が彼女の前へ近寄つたら、いきなり姉の胸へ顔を埋めて、しつかりとだきついて泣いてしまつたに相違ない。

「ねえ、直ちやん。今、何處にゐるのよ?」

それには直ぐに答へず直子は――やつとあわてて涙を拭き、坂口鐵を顧みた。

鐵が――治子に、いろいろと說明したのである。

大任を全うして 聖旨に副奉らん
勅語を拜して 東條陸相謹話

記念觀兵式に際し畏くも優渥なる勅語を賜り東條陸相は左の如く謹話した

本日は光輝ある紀元二千六百年の祝典として記念觀兵式の盛儀がいとも莊嚴盛大に擧行せられ、わが陸軍の將兵が畏くも大元帥陛下の御親閲を辱うするとゝもにさらに優渥なる勅語を賜り重ね重ねの光榮に浴しましたことは全陸軍の名譽この上もなく將兵一同唯々恐懼感激に堪へないところであります今や曠古の聖戰は既に第四年に及び内外の時局はいよいよ緊迫を加ふるの秋われ等陸軍軍人はその責務のますます重大なることを痛感しますとゝもに限りなき寶祚の隆昌を拜しまして遙に思ひを建國の昔に致し神武の鴻業の辛苦を顧みいよいよ奮勵努力以て陛下の股肱たるの大任を全うし以て聖旨に副ひ奉らんことを期する次第であります

陸相訓示を傳達

【東京發國通】紀元二千六百年記念觀兵式に際し畏くも全陸軍將兵に對し優渥なる勅語を賜つたので東條陸相は直ちに全軍に對し勅語を傳達するとともに全軍司令官、各部隊長に對し左の如き訓示を發して優渥なる聖旨に副ひ奉るべきことを誓つた、よつて各部隊はそれぞれ勅語奉戴式を擧行し、併せて陸相の訓示を全將兵に傳達することになつた

陸相訓示 紀元二千六百年に際し陛下親しく觀兵式を行はせられ、剰へ特に將兵のため優渥なる勅語を賜はり洵に恐懼感激の至りに堪へず全軍の將兵よろしく皇國の使命と宇内の大勢に鑑み、益す責務の重大なるを銘肝し、倶側として愈々忠誠の赤を固くし團結を強固にし外にありては武威を中外に輝かし、内にありては練武の效を積みもつて精強世界に冠たるべし、然らば則ち光輝ある皇軍の歴史を繼承發揚するにたるべく庶幾くば今日の御殊遇に應へ奉り優渥なる聖旨に副ひ奉るを得ん

右訓示す

隣保組織完成の曉 町會は發展的解消
組織の標準など研究

隣保組織（國民組織）強化について協和會首都本部では廿一日午後二時から委員會を開催金本部長以下委員廿餘名出席意見の交換を行つたが、隣保組織完成の曉は町會を發展的解消せしめる關係上現在町會内、分會内で實踐活動を行つてゐる人達を多數選出、本部委員及び事務長を加へて國民組織強化委員會を本月中に設置を見ることになつた、またこれと同時に各分會内に實行委員會を設置して分會の最下部組織たる組織活動を積極化して組織の強化擴充をはかることになつたが本部委員は居住地においてそれぞれ組長を引受け實踐活動を行ふとの積極論が行はれ注目をひいた、組の組織は十戸以内を標準とするが一戸からは一名の組員を出し組員の家族も當然包含されるので組の集まり分會が卽ち國民組織といふことになり、この點については相當論議が行はれ協和會が國民の先達的指導團體である關係上可否兩論があり今後への研究題目として殘されることになり新設される國民組織強化委員會において決定されることゝなつた

官製葉書に標語
十二月上旬お目見得

大衆の生活に親み深い郵政葉書に標語を挿入して建國精神の昂揚と重要國策の普及徹底を圖らうと世界でも珍らしい標語入官製葉書を發行することになり郵政總局では、かねて各部局、協和會、特殊會社等の希望を參酌し選擇を行つた結果、日語十二、滿語十六の標語を選定、いよいよ十二月初旬から一般にお目見得することゝなつた、様式は現行の葉書と同様で表面下部に標語を挿入さしあたり一分（市内用）二分（國内及日本用）の二種類が發行されるが、引續いて慶弔用の二分五厘をはじめ往復及び封緘葉書等にも挿入する豫定である、その標語（日文）左の通り

△新生活店もお客も公定價格△僅かな税も御國の實△思へ建國忘るな協和△職場も家族も協和の心△拓け滿洲興亞の據點△愛せよ風景美化せよ國土△農民の一鍬毎に國強し△護國の英靈擧國で感謝△不斷の儲金は不動の力△ボクラモケフカラユウセイチヨキン△ぜひ標札を掲げませう△揺がぬ家庭に保險の柱

農家生必品 特別に配給
出荷を奬勵のために

主要農産物の出廻期に入り政府は出荷促進に凡ゆる機關を動員して方策を講じつゝあるが出荷に對する農家生活必需品の特別配給方針に關し各關係機關にて協議中のところ農家生産消費委員會を中心方針として縣、旗、街、村、屯毎に專賣署及び協和會、地方總務委員等現地官民の協力により興農合作社を活用して主要農産物の出荷に對して生産必需品を特別に配給することに決定、具體的方法について研究中のところ石油（燈油）火柴、綿布など十月一日（小麥は九月一日）より康德八年一月末日迄に大豆、高粱、包米、粟、米及び小麥を出荷せる者に對して左の方法により特別配給を行ふことに方針を決定し直ちに實施することになつた

一、數量は經濟、興農兩部協議の上、關係者と連絡、月別縣旗別割當數量を決定する、縣旗別割當數量は別に定める出荷農産物に對する必需品の配給比率による
一、縣、旗農家生産消費委員會は割當數量に出荷數量を勘案し當該縣旗の別、街村別割當數量を協議し關係各機關及び街村農家生産消費委員會に通報する
一、街村農家生産消費委員會は前項に基き街村の月別、屯別割當數量を協議し關係機關に通報する
一、屯長は前項の割當數量に基き出荷數量を勘案し適宜所定の引換券を發給する
一、縣、旗及街、村農家生産消費委員會は常時農産物交易場をして屯別出荷數量を報告せしめ、その出荷實績に應じて割當數量の變更その他の措置を講ずる
一、縣、旗農家生産消費委員會は縣、旗内における出荷實績に第一項の配給率を乘じて算出したる數量を超えて必需品の配給を爲すことを得ず
一、必需品の配給取扱ひは縣にありては興農合作社がこれを行ひ、專賣品にあつては專賣品の配給取扱ひをなす合作社又は專賣署長の特定したる專賣品小賣人が之をなす
一、合作社又は特定小賣人はその割當られたる特配必需品を屯長の發給する引換券の提出なきものに販賣することを得ぬ
一、配給價格は配給個所における配給公定價格（火柴）又は標準價格（石油、綿布）とす

〝一流料亭〟はだし
「べからず」主義では氣の毒と 電々豪勢な社員慰安所

新體制への發展的な參加をなすには先づ社員の健全生活からと電々會社では今春お布令を出した麻雀禁止の御法度をはじめ讀書、スポーツの奬勵に努め等電々スピリットの昂揚に努めてゐるが、諸事「べからず」主義では萎縮させて仕舞ふので青壯年社員の朗ラッさを失はぬやう、しかも耽らず亂れぬ安直な慰安場を社内に設けようといふ温い親心から總務部長進藤理事の發案で本社地下室に大枚二萬圓を投じて豪華な日本間、宴會場、喫茶ホール、食堂（收容人員二百餘名）を社員會直營で新設、廿一日から店開きをしたが宴會場は二十疊敷東亭風の建築で床の間、柴折戸つきの日本趣味豐かなもの、喫茶ホールは健康的な明朗を凝らし、お手のもののラヂオ蓄音機で勤務に疲れた頭を休める設備があり、お酒二十五錢、ビール四十五錢と市價の三割安、コーヒーも一流品で十五錢、但しお酒もビールも一本以上は御法度の嚴戒つき　でもキレイな日本娘のサーヴイス振りが優しく侍つて慰撫にまめまめしく立働いてゐるところが朗かな嬉しい情景である、午後八時がカンバンで歸りも遲くならぬやうと云ふ仕組だ發案者の進藤理事は語る

慰安の少ない滿洲で可からずづくめではチト可哀さうマアこれで内の社員から大虎小虎になつて巷を騒がせるやうな者もなくなりませう、これを機會に獨身寮や地方支社局の社員福祉施設にも健全生活に適した設備をする考へです、電々スピリットの昂揚から云ふところです【寫眞は日本間入口とサービス振】

口車で七千圓
詐欺犯人つひに捕はる

中央通署では本籍香川縣綾歌郡山田村字峯原住所不定前科二犯松本松藏（二九）を詐欺犯容疑者として拘留取調べ中のところ　右は市内朝陽路貿易商福昭洋行の店員として住込み忠實に働き信用を得本年二月白城子へ出張を命ぜられたのを奇貨として麻袋取込み詐欺四件（被害約三千五百圓）を手始めとして六ケ月に亘り新京、奉天、白城子を股にかけ十件餘の詐欺を働き競馬、酒、女と遊び廻つてゐたものと判つたが發覺の端緒は九、十月に亘り新京に頻々として起る詐欺の訴へにより中央通署刑事が十月初旬驛前を密行中同所京松商會へ馬車に山と積み搬入される麻袋に不審を抱き取調べると松本が麻袋商鄭子林に對し「福昌公司の者だが大量に賣拂いてやるから」と言葉巧みに取入り京松商會へ賣込みその代金は小切手で受取り鄭に渡さず逸早く姿を消した事が判明花柳界に張り込み中五馬路料理屋待月に豪遊中を逮捕されたもので半ケ年に亘る被害は七千數百圓に上つてゐる

零下七度の最低記錄

十一月も近づいた廿一日國都に初氷がみられ街行く人達のオーバー姿も可笑しくはなくなつた、大陸はかくて冬籠りに入るが去月二十八日本年初の零下に下つて以來廿一日午前六時の最低溫度は零下七度の最低記錄を出し流石に人々をちゞみ上らせた

復興から繁榮へ
早くも迎へた攻略二周年に 廣東全市みなぎる喜び

【廣東廿一日發國通】更生の意氣に湧立つ廣東に廿一日早くも皇軍攻略二周年記念日が訪れた、朝から爽涼たる秋風が靜かに流れ南支の暑さは少しも感へず天氣は絶好の慶祝日和であり中山記念堂前廣場における居留民團主催の記念慶祝大會を皮切りに映畫に講演にラヂオに全市は日章旗の波と歡喜慶祝の坩堝の中に包まれ百萬市民は今日の廣東を築き上げた皇軍將兵の勞苦に對し心からの感謝を捧げ街頭を行く日支兩國民衆の歩みにも新東亞建設への力強くもまた頼もしい覇氣が窺はれる、顧みれば全く驚異には描き難い勞苦の結晶であり目覺ましい復興振りである、更生第一年は人心安定と治安回復の一年であり、第二年はまさに復興と繁榮への躍進であつた、日支軍官民心からの提携こそ實に新生廣東今日の姿である　かうした嚴肅莊重な心意氣こそ實に廣東更生第三年の進路と伸び行く南支の將來とさらに一段の光彩と飛躍とを約束づけるものでなくて何であらう、午後には恩威溢れる皇軍將兵代表者を招き總領事館邸で官民合同の皇軍將兵感謝の集ひが催され意義深き歡喜と感激の一日は明日への飛躍を描きつつ暮れた

金塊密輸團
内地—上海を舞臺に暗躍

【大阪發國通】大阪府刑事課智能犯係では上海、大連、奉天方面より大阪の銀行に多額の送金爲替を送つてくるのに不審を抱き大阪市南區長堀橋筋一丁目貿易雜貨商（金融出管理法違反前科七犯）平田哲次（四四）宛に大連より送られた三萬圓の送金爲替につき嚴重調査を進めた結果、大陸と内地と密接な連絡を保ち多量の金の密輸團であることが判つたので大阪地方裁判所吉村檢事の指揮で去る五日未明前記平田宅及び府下中河内郡細手村前科四犯目幸次郎（五二）宅を襲ひ金の延棒一貫五百匁を押收したほか京都市中京區河原町西入富永町貴金屬商奧田德太郎（三四）の一味十一名を檢擧したが　端なくもこれら一味と連絡する他の密輸團があるのを知り疾風迅雷的に檢擧の手を上海の混山花園吉富秀志（三八）東京市杉並區高圓寺三ノ三七八中野良造（四三）等を主犯とする一味十一名の金塊密輸團に伸ばし十九日朝森田府刑事部長の一行は密輸團の一味に變装して下關市山陽ホテルに乘込み下關市長府町貴金屬商杉野正雄（三七）防府市三田尻大池正水（四〇）外數名を一網打盡に府廳地下室及び市内各署に留置し取調べた結果、昭和十二年支那事變當初から金の昂騰に眼をつけ平田、目などを首魁として貴金屬商人と連絡をとり金、時計側、指環、鎖などを集め平田宅で科學分析の上金塊又は金棒にして皇軍慰問罐詰や蓄音機の中に一貫匁單位に詰めて警官の目をくらまし長崎から上海市閘北路三百二號某公司鄭世南（三九）宛に送つてゐたもので密輸合計八十貫目餘萬圓を六百餘萬圓に取引してゐた全貌が判明、引續き連累關係を追究中である

大國丸坐礁事件海事審判

本年三月廿一日大連港第四埠頭西側沖合において坐礁船底を大破した内外汽船大國丸（五、六二二トン）による海事審判は廿一日午前九時から關東海事審判所において當時大國丸操縦の大連港水先人奧滿保を被審判員として西澤審判長係員鹿兒島理事官立合の下に開廷、鹿兒島理事官より論告後免状停止二ケ月の求刑があり、これに對し輔佐人（辯護士）吉田研太郎氏より海底が岩盤なるを知らず投錨せることに坐礁の原因がある、責任は水先人より寧ろ床質を海圖に明記せざる滿鐵側にあると無罪を主張、午後零時三十五分閉廷した、言渡しは十一月五日午前十時である

日露戰史熱河秘史編纂

紀元二千六百年慶祝委員會慶祝行事の一つたる「日露戰史熱河秘史」編纂は着々調査を進め大體資材も揃つたので近く編纂委員會を設立する事となつた、今回の編纂の秘史は沖、横川兩烈士を中心に一行が北京より興安に向つた足跡を寫眞約三百を挿入し實證に主眼を置き編纂する方針である

七分

二十一日は日の出がちやうど七時、日の入が五時四十六分で晝の時間が十時間と四十五分

×

夜の方が晝より一時間と十五分長い譯だ、俺にはもつと一日の時間が欲しいと云つてる鮎川滿業總裁照顧鮮ゆいことだらう

×

せめて一日三十時間は欲しいね、みつちり仕事をするにはどうしたつて二十四時ぢや不足だよ、睡眠、食事なんて時間を差引いたら働く時間はわづかになる……といふのだ

天氣豫報

けふの天氣 曇り時々雨
きのふ 高 四・八 低 零下七・九

無神國と心の闘ひ
生ける佛國境の快僧

民族興亡の夢を結ぶ血で彩られた滿ソ國境の最前線で團扇太鼓の音も勇ましく八紘一宇の皇道精神宣揚の旗印も高らかに、無神の國、ソ聯を睥睨しながら國境住民から慈父の如く慕はれてゐる快僧がある

三重縣出身上田行英師（三六）がそれで、同師は日蓮宗布教僧として早くから大陸に志ざし昭和六年單身渡滿、哈爾濱から當時の東支鐵道を經て蒙古入りを企てたが、滿洲事變の勃發を見て果さず一旦故郷三重縣に引揚げ再起を期してゐたところ昭和十三年張鼓峰事件勃發するや、同師の東亞民族愛は再び火と燃えて打倒赤魔の意氣も高く同志六人と共に、國境最前線深く〇〇に庵を結んで極寒零下卅度の寒氣も、炎熱百廿度の熱氣をも、ひたすら信仰の熱意で克服し目と鼻との間のソ聯兵を尻目に團扇太鼓の音も勇ましく信仰を通して東亞民族の結合と皇道日本の宣揚に身命を捧げたのであつた

その間ソ聯ではこの不思議な日本人の行動を疑問として「氣狂ひ太鼓叩きを銃殺にしろ」とゲ・ペ・ウに嚴命しその銃口に狙はれた事幾度、或る時は身に數彈を浴びて鮮血にまみれ人事不省に陥つたことさへあつたが、奇蹟的に助かり、それから今日迄二ケ年、上田師の決死的な努力は漸く實を結んで、滿人間にも多數の信者を獲得すると共に、ソ聯兵の中にも「あの太鼓叩きは不思議に死なぬ」といふ奇蹟を驚異の瞳をもつて眺めるやうになつた、宗教と正義の勝利、魂の敬仰を初めて見出し得た喜悦の人人を見て上田師の心は喜びに躍つた

信仰の偉大な力をまのあたり眺め二ケ年の苦難の精進を通じて闘ひとつた力強い感激を身一杯に包んで同師は近く歸國するが、改めて支那大陸に再度の出發をすべく準備を進めてゐるといふ、上田師を國境最前線人影稀な〇〇に訪ふと日中なほ暗き草庵に默然と端座し謙讓な態度で言葉少く左の如く語つた

思へばノモンハン事件、張鼓峰事件以來二ケ年間國境前線の生活を通して得た體驗は非常な貴重なものでした、佛を信ずる何ものにも屈せざる精神力、かうした人一人ゐない草庵にゐながらも何等の脅怖も感じないといふことは信仰の偉大な力を信じない譯には行きません、色々と危險な目に逢ひましたがこれも私に課せられた一つの試煉として愉快な思ひ出です、今後の方針としましては一旦歸國し再出發する考へですが地方には滿人信者もありますので或は國境を埋めるべく今一度來るかも知れません

たそがれの感觸（市内所見）

縮刷ニュース

土の對樞軸示威

【ローマ二十日發國通】ポポロ・ヂ・ローマ紙廿日のアテネ電によればトルコ軍はチヤタルヂア方面に四十萬より五十萬に亘る大軍を集結し司令部をアドリアノープルに設置した、右トルコ軍行動の主要目標はエデン或はエデンよりイスタンブール、アンカラ、アテネに至る方面におかれ、同時に地中海におけるイギリス艦隊の示威を側面より強調するものと見られ、トルコ、ギリシヤ兩國共に樞軸に對し強硬な態度を示すに至つたがかゝる態度は甚だ危險な時期を得ざるものと觀測されてゐる

英の術策に警告

【ローマ二十日發國通】ポポロ・デ・イタリア紙主筆ガイダ氏は廿日ヴオチ・デ・イタリア紙上でギリシヤ及びトルコ兩國に對しイーデン英陸相の術策に陥らざるやう大要次の如き重大な警告を發した「イーデンの名と共に英國政策の重大なる誤謬と其の挽回し得ざる失敗とが枚擧されるトルコと連繫し若し英國がギリシヤ血に干渉を試みんとするならば機先を制する適當な報復を受けねばならぬであらう、英國はエヂプト政府に對してエヂプト國民を最大な破滅に導く決定を强ひんと圖してゐるものである、グラチアニ將軍の活動は未だ休止してゐない」

東南歐動き頻繁

【ニューヨーク廿日發國通】當地に達した情報によれば東南歐各國においては新たなる軍事的動きがあり不安増大を傳へてゐるその主なるものは（一）廿日夜半からブカレストならびに附近油田に燈火管制が開始された（一）ルマニアからブダペストへ到着した旅行者の談によれば途中は軍隊輸送列車のため交通機關遅延が甚しい（一）トルコ新聞の獨伊攻擊は漸次顯著となりダーダネルス海峡には五十萬の兵が集結したとも傳へられる等であるしかしブダペスト、ブカレスト、イスタンブール、ソフイア等各地から米國系通信が消息通の意見として殆んど一齊に報ずるところによれば以上の形勢の戰爭勃發の切迫を暗示するより寧ろ大規模且つ目覺しい外交活動が獨ソ兩國を中心に展開される事前の序幕的工作であらうとみてゐる

米も落下傘部隊

【ワシントン廿日發國通】スチムソン陸軍長官はアメリカ陸軍に落下傘部隊を設置することに決し、右による正規兵廿四個聯隊の將兵中から落下傘部隊志願兵四百十二名を補充する旨發表した、落下傘部隊本部はジョージア州のフオートベニングに置き部隊は第五〇一落下傘大隊と名づけられ、卅四名の技術教官は既に配屬され機關銃、迫擊砲、折疊式自轉車等が準備されてゐる、なほ近く第二の落下傘部隊を設置する見込みである

ハワイの米艦隊

【サンデイゴ廿日發國通】ハワイにある米艦隊の本土歸航第二組廿七隻のうち驅逐艦十二隻と航空母艦ヨークタウン號は廿日サンデイゴ軍港に入港した

一路日本へ
HJ一行 車窓から國都見物

滯哈日程を終了したヒトラー・ユーゲント指導者一行六名は二十一日午前十時哈爾濱驛發あじあで各種關係團體代表の盛大な見送りを受け南下したが待望の國都へは旅行日程の短縮とペストのため立寄らず車窓からみる國都の威容に感嘆しつゝ驛頭に時滿ワグネル公使夫妻その他外務局民生部關係者らの出迎へに元氣な挨拶を交して午後二時新京驛を通過した同一行は二十二日撫順炭礦を見學して同日午後九時四十八分奉天發のぞみで一路日本へ向ふことになつてゐる【寫眞は新京驛通過の一行中央はワグネル公使】

冷凍事故に備へ 全市水道檢査

嚴寒期冷凍その他による水道事故に備へて給水の萬全を期するため市公署水道科では來る十一月から一齊に全市の水道檢査に取りかゝることゝなつたが同科給水股に修理人五名、人夫十五名を待機させたほか市内南新京、新家屯、五馬路、三補給工場にも新たに修理人各六名、人夫各十五名を採用、不良水道の修理に乘出すこととなつた

海拉爾忠靈塔建設獻金

△十月十九日迄の分 廿六萬九千五百九十五圓廿八錢
△十月廿一日受附 三千六百九十二圓十錢
△合計 廿七萬三千二百八十七圓卅八錢
△獻金受附場所（休日を除き九時より十六時迄）新京關東軍司令部内財團法人忠靈顯彰會（振替口座新京二四三三番）

松原竹四郎（舊姓石田）儀八月二十三日歸國ノ途中京城ニテ發病シ同地ニ於テ入院加療中ノ處養生不相叶十月十七日午後七時死去致候ニ付生前ノ御交誼ヲ深謝シ御通知ニ代ヘ謹告仕候
追而告別式ハ十月二十二日午後二時自宅ニ於テ相營ミ可申候
昭和十五年十月二十日 新京特別市西五馬路二一七
喪主 石田安市
親戚總代 石田清八
友人總代 中島健吉
同 辻吉太郎
同 市川金太郎
同 安部勇治
同 池田卯三郎

家庭

茶がらの利用へ しめつたまゝの茶殼で油物やさかな類を盛つた食器を洗ひますと、臭味と油が除かれます時に鮮り物の器を洗ふにはもつてこいです、筍茶だんす等飲食物を入れる戸棚などには一種の臭ひがつきますから、乾いた茶がらを焚いて時々いぶすと臭ひがぬけ濕氣も拂ふことが出來ます

白壁の汚れ 白いお部屋の壁がよごれたときにはやはらかな布に澱粉の粉をつけて輕くこするとよごれはきれいにとれます

蚤の驅除は先づ清潔　捕へたら燒殺す　埃りが蚤の繁殖場

蚤を捕へた場合の處分法は一般では燒き殺すのが最も理想的ですが、濾紙臨檢や警戒區域ではこれを防疫本部か派出所に屆出ることが一番理想的です、その方法は底の深い茶碗か瓶の中に水を入れて、その中に蚤を入れ尚ほ飛び出さないやうに上を紙で蔽ひます大抵の人は蚤を捕へた場合爪で

壓殺 したり、ひねり廻して殺したりするやうですが、惡疫流行の際にはこんな危險な殺しかたは絶對に避けねばなりませんもしそんな處分法をとつた場合は必ず手を消毒して下さい甚だしい場合たとへば一時に數匹の蚤を發見したやうなとき、その處分に窮して口の中に入れて嚙み殺したりする人がありますが、これも絶對に禁物です、蚤は脚が大きく跳ぶ力が非常に強いので敏捷に捕らねばなりません、それで蚤捕りにかゝる時は、前以つて水を入れた器か或は直ぐに燒殺出來るやうに火鉢を用意しておくことが肝要です、平常に於ける家庭内の蚤の驅除法は、常に室内を

清潔 にしておくことです、蚤は塵の多いところに卵を産みつけますから、部屋の隅々までよく拭き掃除をして、埃りのたまらぬやうにしておかねばなりません、蚤取粉は除蟲菊を原料としたものが最もよく効きますから、これを疊の合せ目や寢具にまきます、そして疊の下には新しい新聞紙を一面に敷き粉末樟腦やナフタリンの粉をまきます、又疊の合せ目や床の間圍に

食鹽 を入れておくのも簡單で效果のある方法です、人體に蚤がとりついた場合一番困るのは赤ちやんですが、襦袢や腹卷をセンブリの煎じ汁につけて乾かして着せますと決して蚤はとりつきません

うがひの習慣　このまゝ實行　含漱料は安價に出來る

外出から歸つたやうなとき、口腔中を怠らず含漱することは、只今のやうに惡疫の流行してゐるときには最も必要な家庭防疫法の一つですが、これをこのまゝ持續して日常家庭で實行するやう習慣づけたいと思ひます、これから寒い冬を迎へるにあたつて、大人にも子供にも感冒の豫防に含漱ほど效果のある方法はありません、しかも含漱料を作るのはまことに簡單で、鹽水でも番茶でもよいのです、又藥局に賴むやうでしたら五十倍の硼酸水を作つて貰へばよくこれも安價に出來ます

衛生　つかれ目

つかれ眼とは、眼の疲勞した結果をいふもので、そのうちの主なるものは眼精疲勞であります、晝夜兼行で調べものをしたり、看護をしたり、或は遠視眼の人、老眼の人、亂視の人、斜視の人、近視の人などが適當な眼鏡をかけずに眼を使つた場合多く起すのであります、その症狀は視力が弱り、頭痛がしたり淚が出たり、眼が痛くなつたり、充血したり、ちら／＼したり、ひどくなると眼が重く引きこまれる樣な感じがしたり、眼に痙攣がきたり、物が二つに見えたり眠くなつたり吐き氣が來たり、下痢したりする事があります、これを治療するには、眼を休めることが大切で八時間以上の睡眠を一週間も續ければひどいものでも癒ります、そして不規則な眼の使ひ方を絶對に避け、眼を洗水にてたび／＼洗ひ、專門醫に處方して貰つた硫酸亞鉛水を藥局で求めて、一日に三、四回點眼することです又ホウサン水で洗眼しても眼の疲勞を防ぐことが出來ます眼鏡を用ひなければならぬ眼には、いゝ加減な品を求めることは禁物で必ず檢眼して、度の會つた正確な眼鏡をかけるやうにし、眼が惡いのに眼鏡をかけないで放つておくといふやうなことは絶對に禁物であります

赤ちやんの出べそ

赤ちやんの出ベソは輕いものでしたら十錢白銅より稍大きい位の大きさに切つた厚紙をガーゼで包んだものをおへソの上にあてゝ絆創膏できつくとめておきます、お湯に入つた時とか濡れた時には皮膚がたゞれますからその度に取り替へます、絶えず繰りしておけば一ケ月から二、三ケ月のうちにはたいてい癒ります

育兒　寢つきのわるい子

寢つきのわるい子は寢ざめもまた惡いものですが、これは寢つきをよくすれば寢ざめもよくなるものです、寢つきの惡い原因は習慣と不健康の二つがありますが、習慣になる原因は矢張り親の不注意で、夜眠る時間が來てゐるのにいつまでもあやしてゐたり、餘り遊ばせすぎてそのために眠れなくなつたり、又は怖い話を聞かせて興奮させたりするといふことが每晩續くと、子供はいつか習慣となつて寢つきが惡くなるのです、子供の神經が休まる時間がすくなくなると、その智能や體育に非常に影響して來るものですから一日も早く矯正しなければなりませんそれには原因をよく考へて處置をとり、就寢前にはげしい運動をさせたり、精神的な刺戟を與へたりしないで、安らかな氣持をもたせることが大切です、又電燈も明るすぎると寢つけないものですから暗くしてやらねばなりません

消化劑の知識　健康な人は誤用するな

腸の中には澱粉、蛋白質、脂肪等を消化する種々の酵素が自然に分泌されて食物の消化作用が行はれてゐるものですが、消化器が衰弱するとこの消化酵素の分泌が衰へますからこれを補ふために出來てゐるのが消化劑でありますそれ故健康な人が胃腸を丈夫にするといふやうな意味で消化藥を常用することは非常な誤りです、つぎに消化藥について考へてみませう、まづ澱粉を消化する藥にはヂヤスターゼがあります、一日にヂヤスターゼ一瓦を三回に分けて食後に用ひると效果があります、之は濕氣を吸ふと效果が減りますから保存に注意がいります、蛋白質の消化には含糖ペプシンがあります、これを一日に一瓦半から三瓦用ひます、蛋白質消化酵素は果物の中ではパパイヤの中に多量に含まれてゐて肉食の後には殊に效果があります、肉類を煮るときこのパパイヤの一切れを入れて煮ますと肉が大層軟らかになります、パパイヤに次いで無花果とパイナップルが蛋白質酵素を多量に含んでをります

危險な馬鈴薯の芽

馬鈴薯は藏つておきますととかく發芽しやすいものですが、あの發芽した部分には非常に猛烈なソラリンといふ毒素があるのですが、そのまゝ食しますと危險です、ですから發芽した薯を食するときはその芽の部分を深くきりとつて充分に注意しないといけません

☆☆陽だまり☆☆

婦人隨想　最近の洋樂新譜……

レコード界にも新體制が叫ばれて卑俗低調なものが影をひそめて參りました、それと共にいゝものは文部省あたりも紹介の勞をとつてゐますから、かうしてレコード音樂が本來の道を辿り、銃後國民の心の糧となれば一方における緊張や、活動も一層效果をあげることでせう、さて最近の洋樂新譜から目星しいものを拾つてみますと

★モーツアルトの「嬉遊曲」第十五番（コロムビア）は彼の作品の中でも最も優れた、美しい、詩的な感じに滿ちた名曲で、元來嬉遊曲といふものが、交響曲などより輕い意味で作られたものであただけに、樂しい氣持で聞いてゐられます、演奏はシじみと胸に迫る美しさを持つた音樂はさう數多くありません、指揮はベーム、演奏はザクセン國立管絃樂團で、よくその情緖を出してをります（二枚物、九圓四十錢）

★ヨハン・シュトラウスの「皇帝圓舞曲」（コロムビア）これは一枚物で、しかもワルター指揮、維納フィルハーモニーの演奏ですから、文句なしにファンを喜ばせます、通俗的な曲であるのに、藝術的な味ひの深い名盤です（四圓七十錢）

ゲテイの老巧な提琴をめぐつて、ゴー・バーマンの交響室内樂團（四枚物、十六圓）

★モーツアルトの「小夜曲」（ビクター）は、前の嬉遊曲よりも一段と華麗な感じに滿ちてゐます、彼は十三の小夜曲を書いた中でこのK五二五番は最も名高く、小夜曲といつても相當大規模なものですが、こんなにもしみ

★「ドンコサツク傑作集」（コロムビア）これは男聲の聲樂物ですが、ステンカ・ラージンやボルガの舟唄など、お馴染の曲が六つあり、力強いコサツクの合唱で歌はれてゐます（三枚物、十圓五錢）

★「シャリアピン選集」（ビクター）哈爾濱交響樂團にシアピンといふ歌手が現はれて、その名前の似通つてゐるところから、今は亡き巨人シャリアピンの印象が、新しくよみがへつて參りました本盤は彼を偲ぶにふさはしい記念盤といへませう（三枚物、十四圓十錢）

以上の新譜は廿三日頃新京に入荷します、尚ほお値段は發行で調べました（增山ひさ子）

自分で出來る丈夫な鼻緒　麻繩、古綿、端布が材料

下駄や草履の鼻緒が直ぐ切れて困りますので、家庭で出來る丈夫な鼻緒つくりの方法を考へてみませう、先づ細目の麻繩をさがし出してこれに古綿を固く卷きつけ、更に適當な端切れと幅八分、長さ六寸五分位のものを二枚用意して古綿の上から卷いて縫ひつけこれを二つに折つて折目から五六分のところを黑糸でぐる／＼と卷いて縛りつけます、こゝが足指のかゝり目となるところです、そしてその先きの輪に丈夫な布切れを通して先穴に通し、兩はしは麻繩を殘して固く縫ひつけ、繩の部分を兩穴に通し下駄の裏で結びます、このやうに工夫すれば柄のよい端切れをさがして自分で丈夫な趣味と實益を兼ねた鼻緒をつくることが出來ます

献立　里芋の肉入り磯巻き

材料として里芋二十個、鯛半尾、海苔四枚、玉ネギの汁匙半分、玉子の黄味一個砂糖大匙一杯、味淋小匙一杯鹽、醬油等を揃へます、里芋は皮をむき、おろし金でおろして砂糖を加へ、味淋五、六滴と鹽で調味し、鯛は肉をこそげ取つてこれに玉ネギの汁をかけ、味淋、鹽でふり味をつけ、海苔はあぶつておきます、以上の準備が出來ましたら里芋に肉を混ぜ、つなぎに卵の黄味を加へてざつとかき混ぜ、鹽、醬油二、三滴で本味をつけ、まないたの上に海苔を敷き、これに里芋と鯛の混ぜたものを三分位の厚さに伸ばし、海苔卷のやうに卷いて皿に盛り、蒸器の中で、五六分間むしたのち、適當に切つてホウレン草のクリームをかけて供します、ホウレン草のクリームの製法は、ホウレン草をゆでゝ裏ゴシにかけ、別に片栗粉を小サジ二杯に水十五倍を加へて火にかけ、かき混ぜ作ら味淋、鹽、醬油で調味したものへ裏漉しにかけたホウレン草を混ぜ合せてつくります

番組

あさ
七、〇〇（新京）建設體操、天氣豫報
七、一八（大連）入港船のお知らせ
七、二〇（新京）ニュース
七、三〇（新京）早朝講話
七、五〇（大連）中等滿洲語講座
八、二〇（新京）氣象通報
八、二五（新京）朝の音樂（レコード）ピアノ小品曲集
八、四五（新京）婦人講座

九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
九、五〇（奉天）幼兒の時間（題未定）
一〇、〇五（大連）家庭メモ
一〇、一〇（大連）料理獻立
一〇、二〇（大連）家庭の時間
一〇、四〇（新京）食料品統制
一一、五九（東京）時報

ひる
〇、〇一（奉天）經濟市況
〇、〇五（東京）連續物語

〇、三〇（東、新）ニュース
一、〇五（東京）經濟市況
一、五〇（奉天）經濟市況
二、五五（新京）氣象通報
三、〇〇（東京）婦人の時間
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東、新）ニュース
四、三〇（奉天）經濟市況
五、三〇（大連）獨唱と合唱

よる
六、〇〇（新京）子供の時間（題未定）
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座
六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレントトピックス
七、〇〇（東、新）ニュース
七、三〇（東京）國民歌謠
七、四〇（新京）講演
八、〇〇（哈爾濱）管絃樂・交響曲
八、四〇（安東）朝鮮古謠
九、〇〇（東京）時局談話
九、三〇（東京）建設日記
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

列車時刻

大阪商船出帆

出船入船

うらる丸　十月廿三日
さんとす丸　十月廿四日
熱河丸　十月廿六日
扶桑丸　十月廿七日
　　　　十一月二日

日日案内

人氣カフエー案内